

annual report

公益財団法人 大阪国際交流センター アニュアルレポート 2025 年度



Osaka International House Foundation

は じ め に

(公財)大阪国際交流センターは、外務省の許可を受けた財団法人として昭和 62 (1987) 年に設立され、平成 2 (1990) 年には、総務省から大阪の国際化を担う団体として「地域国際化協会」に認定されました。平成 24 (2012) 年度からは、内閣府認定の「公益財団法人大阪国際交流センター」として、国際交流・協力の促進、外国人が暮らしやすい地域づくり、国際化の担い手の育成、国際化に資する情報提供の 4 つの柱を中心に、大阪の国際化、多文化共生のまちづくりを進める取り組みを行っています。

大阪市の外国人住民数は、令和 8 (2026) 年 3 月末現在 215,248 名と、大阪市総人口の約 7.7% となり、13 人に 1 人が外国人住民で、過去最高を更新し続けています。また、令和 8 (2026) 年 1 月には、「外国人の受入れ・秩序ある共生のための総合的対応策」により、外国人・日本人双方が安全・安心に生活し、ともに繁栄する社会の実現を目指す必要性が示され、外国人住民への各種事業を行う当財団の果たすべき役割は、ますます重要なものとなってまいりました。

こうした中で当財団は、令和 9 (2026) 年 2 月の財団設立 40 周年を迎えるにあたり、有識者等と外国人住民委員からなる「大阪らしい多文化共生の今後の展開を考える研究会」を開催し、大阪市内における地域国際化協会としての今後の役割や大阪の特性を活かした新たな事業の方向性について議論を進めているところです。

今後も当財団は大阪市内における地域国際化協会として、大阪市と連携し、国際交流や多文化共生の取り組みをさらに進め、大阪市内に暮らす外国人住民が地域社会の一員として地域と交流し、安全・安心で快適に暮らし、活躍する多文化共生社会を実現するため、職員一丸となり取り組んでまいります。

この度、令和 7 年度の活動内容を事業報告として取りまとめましたので、ご高覧ください。

令和 8 年 8 月

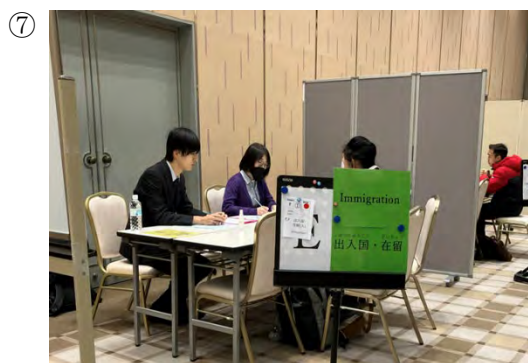
公益財団法人 大阪国際交流センター
理 事 長 岸 本 孝 之

▶ 国際交流・協力を資する事業



- ① 国際協力ひろば「世界とごちそうでつながろう - JICA 留学生と考えるこども食堂と多文化共生-」
- ② 国際協力ひろば「世界とごちそうでつながろう - JICA 留学生と考えるこども食堂と多文化共生-」
- ③ カルチャーセンター「西アフリカ・ナイジェリアのイースター」
- ④ カルチャーセンター「西アフリカ・ナイジェリアのイースター」
- ⑤ 訪日国際交流団体の大阪招へい（JEST）（宮島）
- ⑥ 訪日国際交流団体の大阪招へい（JEST）（さよならパーティー）

▶ 外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業



- ⑦ 外国人のための「一日インフォメーションサービス」
- ⑧ 仕事のための実践日本語
- ⑨ 多文化交流会@地域の識字・日本語教室
- ⑩ アイハウス de 多文化体験（インドっぽいデザインを作ろう！）
- ⑪ アイハウス de 多文化体験（西アフリカ・セネガルの伝統楽器「ジャンベ」のリズムを楽しもう！）
- ⑫ GULS (Global Understanding with Local Skills) 講座

▶ 国際化の担い手の育成に資する事業

⑬



⑭



⑮



⑯



▶ インフォメーションセンター運営事業

⑰



⑱



- ⑬ 地域の国際化人材養成講座「マイクロアグレッション（無自覚の差別）とは？」
- ⑭ コミュニティ通訳スキル養成講座
- ⑮ 開発教育・国際教育セミナー「おいしいだけじゃない！チョコとSDGsの深い関係」
- ⑯ ボランティア企画運営イベント「世界文化遺産・世界自然遺産廬山（ロザン）と日中文化交流」
- ⑰ インフォメーションセンター（情報資料コーナー）
- ⑱ インフォメーションセンター（情報資料コーナー）

目 次

I 公益財団法人大阪国際交流センターの概要

設立趣旨	1
事務局	2
組織	3
令和 7（2025）年度 事業報告	4

II 令和7(2025)年度の実施事業概要

1 国際交流・協力の促進に資する事業	5
2 外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業	8
3 国際化の担い手の育成に資する事業	26
4 国際化に資する情報提供事業	37
5 理事会等の開催	41
6 会員制度	42
7 寄付制度	43
8 各団体等からのヒアリング等への対応	43
9 収支決算概要（令和 7 年度）	45

III 資料編

(1) インフォメーションセンター相談件数	46
(2) 外国人住民法律相談件数	47
(3) 外国人のためのビザ相談件数（行政書士）	47
(4) 外国人のためのビザ相談件数（入管）	47
(5) インフォメーションセンター入館者数	48
(6) 令和 7 年度外国人のための「一日インフォメーションサービス」相談件数	48
(7) 図書蔵書数	49
(8) 映像資料所蔵数	50
(9) アイハウス・ボランティアバンク活動実績	51
(10) 大阪市の国籍別外国人登録者数の推移	55

I

公益財団法人大阪国際交流センターの概要

公益財団法人大阪国際交流センターの概要

昭和62（1987）年に大阪市により設立された財団法人大阪国際交流センター（アイハウス）は平成24（2012）年4月に内閣府から認定を受け公益財団法人大阪国際交流センターとして新たにスタートしました。

■ 設立趣旨

近年、経済、文化、学術等あらゆる分野での国際的な交流・相互依存関係が深まりつつあります。

この中で、我が国はこの数十年かつてない経済的発展を遂げ、国際社会において重要な地位を占めるに至り、「世界の中の日本」として、その果たすべき役割もますます大きなものになっています。

そして、これに呼応するように、我が国では、政府レベルの国際協力、国際交流はもとより、市民レベルでの裾野の広い交流が全国的にすすめられ、人と人との交流が着実に進展しております。

古来、大阪は内外に門戸を開き、アジアを中心とした海外の諸国との交易や文化の交流を果敢に進め、国際性豊かで活気に満ちた都市を作りあげてきた歴史があります。

また、21世紀に向けて、関西国際空港等の開設をはじめ、国際的な行事の開催など、国際的な文化都市にふさわしい都市づくりのための様々な取り組みがなされてまいりました。

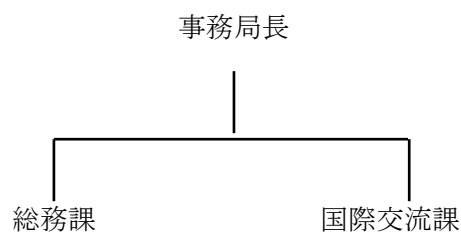
大阪市では、こうした国際化の潮流に対し、これを十分に未来のまちづくりに生かすため、市民レベルの国際交流の場、市民の国際感覚を培う場として、大阪国際交流センターを昭和62年9月にオープンいたしました。

国際的なシンポジウムに、会議に、イベントに、世界の国々から人々が集いあい、人種、民族、文化、言語、習俗等あらゆる壁をこえた対話を通じて、相互理解が生まれ、新しい文化が芽生えるという地球時代にふさわしい「ドラマ」が展開される場として大いに期待されています。

公益財団法人大阪国際交流センターは、大阪を中心とした関西一円において、歴史、文化、その他の地域的特性をいかした国際交流活動を推進することにより、市民レベルの相互理解の増進と友好親善の促進を図るとともに、都市と都市、市民と市民との連携を深め、我が国の国際化に寄与しようとするものです。

所 在 地	〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 8-2-6
設立年月日	昭和62年 2 月23日
開館年月日	昭和62年 9 月21日
基本財産	2 億円（大阪市からの出捐）
所管官庁	内閣府（平成24年 4 月 1 日より）
許認可等	昭和62年 2 月23日 財団法人大阪国際交流センター設立許可（外務省） 平成 2 年 1 月23日 大阪市における地域国際化協会として認定（自治大臣） 平成 3 年 7 月 8 日 外務大臣表彰を受ける 平成 5 年 4 月28日 「特定公益増進法人」の認定を受ける（外務大臣） 平成 7 年 4 月28日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成 9 年 5 月 9 日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成11年10月13日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成13年10月10日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成15年12月10日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成18年 3 月 8 日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成20年 3 月 7 日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成22年 3 月 5 日 「特定公益増進法人」の認定更新を受ける（外務大臣） 平成24年 3 月23日 「公益財団法人大阪国際交流センター」の認定を受ける（内閣府） 平成24年 7 月20日 「税額控除に係る証明書」を取得（内閣総理大臣） 平成24年10月 3 日 独立行政法人国際協力機構から感謝状を受ける

■ 事務局



令和 7 (2025) 年度 事業報告

(公財) 大阪国際交流センターは、市民の国際交流を深め、国際交流・国際協力の一層の促進を図るとともに、外国人との共生社会の実現に向け、各種事業を積極的に展開してきた。

1 国際交流・協力の促進に資する事業

国籍や民族の異なる人々が、世界的視野を持ちながら互いの文化を認め、ともに地域社会の一員として共生していくため、国際交流・協力の理解促進と、市民レベルでの相互交流や文化理解の促進に向けた取組みを進めた。

2 外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業

外国人住民と市民がともに地域社会の一員として暮らし、社会参加を通じて活力を生み出す多文化共生社会の実現に向け、さまざまな取組みを進めた。

3 国際化の担い手の育成に資する事業

国際化の担い手づくりやボランティアの活用、国際交流団体等の支援・協働により、市民が主体となった国際化の推進に向けた、環境整備を進めた。

4 国際化に資する情報提供事業

日本での生活や各国の文化をはじめ、国際交流・協力やボランティア活動等に関する情報を収集・提供するインフォメーションセンターを運営するとともに、「外国人のための相談窓口」の運営を行った。また、ホームページ等を活用して財団の活動について発信し、在住・来阪外国人と市民のニーズに応じた的確な情報発信に努めた。

5 理事会等の開催

理事会、評議員会を開催し、令和 6 年度事業報告および決算、ならびに令和 7 年度事業計画および収支予算等の承認を得た。

Ⅱ

事業概要

令和 7（2025）年度の実施事業

1 国際交流・協力の促進に資する事業	5
(1) 国際交流の理解促進事業	5
(2) 国際協力の理解促進事業	5
(3) 市民レベルの相互交流事業	6
2 外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業	8
(1) 多言語による専門相談通訳支援事業	8
(2) 多言語による情報提供・行政関連窓口通訳支援事業	9
(3) 日本語学習支援事業	9
(4) 多文化共生環境整備事業	13
(5) 外国人留学生への支援事業	21
(6) 外国人観光客誘客支援事業	25
3 国際化の担い手の育成に資する事業	26
(1) 国際化を担う人材の育成事業	26
(2) ボランティア育成・活用事業	29
(3) 国際交流団体等支援・連携事業	31
4 国際化に資する情報提供事業	37
(1) インフォメーションセンターの運営事業	37
(2) 多様な媒体を活用した情報提供事業	40
5 理事会等の開催	41
(1) 理事会	41
(2) 評議員会	42
6 会員制度	42
7 寄付制度	43
8 各団体等からのヒアリング等への対応	43

1 国際交流・協力の促進に資する事業

(1) 国際交流の理解促進事業

① 多文化共生社会を担う外国人住民サポート事業

「アイハウス de 多文化体験 2025」

留学生をはじめとする外国人住民や外国にルーツを持つ高校生等が自国の文化を紹介するプログラムを実施し、地域住民と交流し、相互理解を深めた。また、日本人等のサポーターとの協働により、プログラムを実施するまでの過程を重視し、外国人と日本人の交流を深める機会とした。

(2) 国際協力の理解促進事業

① ワン・ワールド・フェスティバル

市民を対象に、国際協力や多文化共生等に取り組む国連機関、政府機関をはじめ、NGO・NPO、企業、教育機関等が活動紹介を行うとともに、国際協力をテーマとした講演やワークショップなど、さまざまなプログラムにより国際協力や多文化共生への理解と参加促進を図るフェスティバルに出展参加した。

日 時	令和8年2月7日（土）10：00～17：00		
	令和8年2月8日（日）10：00～16：30		
場 所	梅田スカイビル		
参加者	会場来場者 22,000 名 オンライン視聴者 32,039 名		
参加団体	140 団体		
内 容	各団体ブース出展、セミナー・ワークショップ、フォト/動画コンテスト 民族舞踊、世界のスポーツの紹介と体験など		

② 国際協力ひろば「世界とごちそうでつながろう ―JICA 留学生と考えるこども食堂と多文化共生―」（共催）

JICA 留学生（長期研修員等）のこども食堂での活動等についての発表後、こども食堂を中心として、多文化共生の地域を作るためのアイデアや参加者自身ができることについて考え共有する機会を提供した。

日 時	5 月 24 日（土）13：30～15：30		
場 所	中会議室	参加者数	32 名
内 容	JICA 留学生が感じた「こども食堂」の魅力		
	みんなで話そう！地域活動と多文化共生		

③ JICA 情報発信業務

(独) 国際協力機構関西センター (JICA 関西) が実施する「JICA 情報コーナーの運営管理業務」を受託し、JICA 関連資料の配架・保管等を行い、積極的に周知した。

・ JICA 関連資料の配布作業 計 902 部配布

(3) 市民レベルの相互交流事業

① アイハウス・カルチャーセンター

上本町・天王寺・阿倍野などのエリアを活性化するプロジェクト「ええやんまちフェス」に参加し、“世界をたのしもう”をテーマに、世界の文化などの講座やイベントを開催した。外国人住民とのコラボレーションを図り、市民がさまざまな国・地域の文化や言葉に触れるとともに、講師や参加者との交流を通して相互交流・理解を深め、幅広く各国の文化を知る機会を提供した。

日 時	内 容	参加者数
4 月 19 日 (土) 11 : 00 ~ 12 : 00	西アフリカ・ナイジェリアのイースター	17 名
5 月 24 日 (土) 13 : 30 ~ 15 : 30	共催 : 国際協力ひろば 世界とごちそうで つながろう	32 名
6 月 21 日 (土) 14 : 30 ~ 16 : 30	共催 : 国際ヨガの日 2025 in 大阪	105 名
8 月 1 日 (金)、2 日 (土) 14 : 00 ~ 16 : 20	共催 : 日本名作映画上映会 (外国語字幕付き)	138 名
8 月 2 日 (土) 11 : 00 ~ 16 : 30	アイハウス de 多文化体験 2025	1,541 名
9 月 23 日 (火・祝) 10 : 00 ~ 11 : 30	ボランティア企画 : 世界文化遺産・世界自然遺産一廬山 (ロザン) と日中文化交流	9 名
9 月 21 日 (日)、28 日 (日) 13 : 30 ~ 16 : 45	コミュニティ通訳専門知識講座	33 名
10 月 21 日 (火) 19 : 00 ~ 19 : 30	災害時外国人支援ボランティア募集説明会	28 名
11 月 21 日 (金) 10 : 30 ~ 15 : 00	共催 : 韓国文化体験	12 名
11 月 23 日 (日) 11 : 00 ~ 17 : 00	共催 : アジアまるごとフェスティバル	150 名

12月21日（日） 13：30～16：30	地域の国際化人材養成講座：マイクロアグレッション（無自覚の差別）とは？	28名
令和8年1月21日（水） 19：00～19：30	災害時外国人支援ボランティア募集説明会	27名
令和8年1月25日（日） 10：00～12：00	留学生と地域住民の交流会「世界の新年の迎え方」	28名
令和8年2月21日（土） 17：00～19：30	共催：日韓台国際文化交流公演 太鼓の響鳴	380名
令和8年2月21日（土） 10：00～12：00	災害時外国人支援ボランティア研修会	18名
令和8年3月22日（日） 11：00～12：00	ボランティア企画：ほほ笑みの国 ミャンマー	45名
合 計		のべ 2,591名

② 訪日国際交流団体の大阪招へい

ア JEST(Japan Experience Study Tour)2025

イギリスの高校生訪日団を8日間の日程で受け入れ、京都・広島訪問、大阪市内高校での体験授業なども交え市民との交流プログラムを実施。財団ボランティア宅/高校生宅でのホームステイを行いながら、四天王寺・大阪歴史博物館見学、高齢者施設訪問、広島平和記念資料館見学・宮島観光、原爆被爆者講話聴講等を通して日本の様々な側面を知る機会を提供した。

日 程	10月17日（金）～10月24日（金）	参加者数	15名
タイトル	日本体験スタディーツアー2025 英国高校生訪問団受け入れ		
訪問先	大阪府立咲くやこの花高等学校、山本能楽堂、四天王寺、天王寺警察、津波・高潮ステーション、同和園（高齢者施設）、清水寺、宮島、広島平和記念公園、平和記念資料館、サステナブル農園ほか		
団の構成	LATIMER ARTS COLLEGE（生徒12名、引率教員3名）		
共 催	グレイトブリテン・ササカワ財団		

イ シカゴ市・大阪市社会福祉交流事業

大阪市とシカゴ市との姉妹都市交流の一環として、令和7年度はシカゴ市の社会福祉従事者が大阪市を訪れ、大阪市の社会福祉従事者との交流を通じて、情報共有、意見交換を行い、双方の国際的視野を広めるとともに相互理解を深めた。

日 程	9月28日（日）～10月5日（日）（8日間）
タイトル	2025 CHICAGO-OSAKA JAPAN SOCIAL SERVICE EXCHANGE PROGRAM
内 容	大阪市福祉局表敬訪問、社会福祉施設等視察
団の構成	派遣団 6名（団長1名、社会福祉従事者5名）
主 催	同 実行委員会 （大阪市、大阪市社会事業施設協議会、（公財）大阪国際交流センター）

2 外国人が暮らしやすい地域づくりに資する事業

（1）多言語による専門相談通訳支援事業

① 外国人のための「一日インフォメーションサービス」

外国人を対象に、法律や医療、在留資格等、外国人の生活に関わる様々な分野の 23 の専門機関・団体が定期的に意見交換を行うとともに、協働で対面での無料相談会を実施し、多言語（12 言語）での情報提供・相談を行った。

	日 時		参加者数	相談件数
第1回	7月12日（土）13：00～17：00		63組	106件
第2回	令和8年1月17日（土）13：00～17：00		81件	135件
場所	大会議室	合計	144件	241件
内容	法律、人権、出入国・在留、労働、仕事、経営※、健康保険、年金、税金、医療、歯科、薬、生活、教育、子育て、進学に関わる個別相談および情報提供、外国人向けサービスに関する情報誌、パンフレット等の設置 ※「経営」は、第2回のみ			
対応言語	英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語、ネパール語、ロシア語、ウクライナ語の12言語（当日対応言語 日本語を含む13言語）			

主 催：一日インフォメーションサービス実行委員会

（「外国人の住みやすい大阪」を考える関係機関等連絡会議）

構成団体：

大阪法務局・大阪出入国在留管理局・大阪労働局・日本年金機構大手前年

金事務所・全国健康保険協会大阪支部・大阪府・大阪府警察本部・大阪市・大阪弁護士会・大阪府行政書士会・大阪司法書士会、(一社)大阪府医師会・(一社)大阪府歯科医師会・(一社)大阪府薬剤師会・大阪商工会議所(大阪外国企業誘致センター)・近畿税理士会・大阪府社会保険労務士会・(独)日本学生支援機構大阪日本語教育センター・大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館・(特活)関西国際交流団体協議会・(公財)大阪府国際交流財団・(公財)大阪国際交流センター

(2) 多言語による情報提供・行政関連窓口通訳支援事業

① 「住まい情報センター」通訳支援

外国人を対象に、大阪市立住まい情報センターの窓口や電話での問い合わせ等について、多言語での通訳を実施した。(英語、中国語、韓国・朝鮮語)

開設日時：9：00～17：00 住まい情報センターの開館日

(火曜日及び祝日の翌日、年末年始を除く)

通訳件数：23 件

② 「大阪市住宅供給公社」市営住宅管理通訳支援

外国人を対象に、大阪市住宅供給公社住宅管理センターの窓口や電話での問い合わせ等について、多言語での通訳を実施した。

(英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ウクライナ語)

開設日時：9：00～17：30 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

通訳件数：23 件 翻訳件数：1 件

③ その他翻訳支援

「住まいのしおり」(令和7年度版)、「空家住宅の入居に際して」の翻訳業務(英語)(大阪市住宅供給公社)

(3) 日本語学習支援事業

① オンライン日本語教室

通える日本語教室が近くにない、子育てや高齢等さまざまな理由で外出や移動に不便を感じる等、何らかの形で日本語を学ぶ機会を逸している外国人住民もいることから、文部科学省の日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」を活用した会話コース、国際交流基金監修「いそどろ オンラインコース」を活用

した総合コースの2コースを開講し、「大阪市識字・日本語教育基本方針」に基づき、入門・基礎レベルの外国人が生活場面に応じた日本語を学ぶ機会を広く提供した。

<会話コース>

期		日時	参加者数
		上半期：毎週水・金曜日 10：00～11：30 下半期：毎週火・木曜日 19：00～20：30	
上半期	レベル1	4月16日～6月27日【全20回】	10名
	レベル2	7月2日～9月12日【全20回】	10名
下半期	レベル1	10月14日～12月18日【全20回】	10名
	レベル2	令和8年1月13日～3月19日【全20回】	10名
講師		ボランティア講師8名、ボランティア25名	合計 計40名 (のべ664名)
受講料		各クラス4,000円	

<総合コース>

期		日時	参加者数
		上半期：毎週火・木曜日 19：00～20：30 下半期：毎週水・金曜日 10：00～11：30	
上半期	入門クラス	4月22日～7月3日【全20回】	18名
	初級クラス	7月10日～9月25日【全20回】	
下半期	入門クラス	10月29日～令和8年1月9日【全20回】	20名
	初級クラス	令和8年1月14日～3月27日【全20回】	
講師		(独)国際交流基金関西国際センター 日本語教育専門員4名 ボランティア講師補佐7名	合計 計38名 (のべ849名)
受講料		各クラス3,500円	

<オンライン日本語教室 会話コース 活動ボランティア研修会>

回	日 時	参加者数
第1回	(令和7年度下半期活動者対象) 9月25日(木)、30日(火)、*10月2日(木) 19：00～20：30	5名
第2回	(令和8年度上半期活動者対象) 令和8年3月19日(木)、24日(火)、*26日(木) 19：00～20：30 ※研修会のうち、*の回については、オンラインでの開催	10名

講師	(独) 国際交流基金関西国際センター 日本語教育専門員 ボランティアメイン講師	合計	15 名
----	---	----	------

② ダイレクト向け日本語・学習支援「こどもひろば」

母国で中学校の課程を修了して来日し、高校進学をめざす子ども（ダイレクト）を主な対象に、登録ボランティアの協力を得て日本語・学習支援「こどもひろば」を実施した。また、外国にルーツを持つ小学校3年生から高校生までを対象に、登録ボランティアの協力を得て、日本語および教科の両面でサポートを行った。

	日 時	回数	参加者数	
			外国にルーツを持つ子ども	ボランティア (コーディネーター含む)
通常教室	毎週月曜日 18:00～20:00 ※祝日の月曜日は除く	37 回	77 名 (のべ 887 名)	51 名 (のべ 763 名)
補習教室 (高校受験 者対象)	毎週木曜日 15:00～18:00 ※祝日の月曜日 13:00～17:00	36 回	31 名 (のべ 632 名)	30 名 (のべ 455 名)
合計		73 回	77 名 ※1 (のべ 1,519 名)	55 名 ※2 (のべ 1,218 名)

(※1)：補習教室 31 名含む (※2)：通常教室 51 名+補習教室のみ 4 名含む

③ ダイレクト対象日本語教室「みらい」

日本語習得が不十分なダイレクトを対象に、日本で生活するために必要な基礎的な日本語を習得する場として、日本語教育の有資格者が集中的にサポートする「みらい」を実施した。

クール	日 時 ※各回 15:30～17:30	参加者数
第1クール	7月9日～9月12日(水・金)〈全20回〉	4名
第2クール	8月6日～10月10日(水・金)〈全20回〉	4名
第3クール	9月3日～11月7日(水・金)〈全20回〉	6名
第4クール	10月1日～12月5日(水・金)〈全20回〉	3名
第5クール	11月5日～令和8年1月28日(水・金)〈全20回〉	6名
第6クール	12月3日～令和8年2月20日(水・金)〈全20回〉 ※2月18日(水)、20日(金)は参加者欠席	2名
合計		計 25 名 (のべ 441 名)

講 師	日本語教師 7 名（のべ 120 名）	講師補助	第 1 クール 5 名（のべ 6 名） 第 4 クール 2 名（のべ 5 名）
受講料	18,000 円／1 クール（全 20 回）		

<令和 7 年度「みらい」 新規講師のための事前研修>

日 時	7 月 18 日（金） 13:30～15:00	場 所	会議室
講 師	榎原 智子 氏 （「みらい」講師、日本語教育支援グループ ことのは）		
参加者数	4 名		

④ 生活日本語コース

国際化の進展とともに、大阪で生活する外国人が年々増加しているが、これら外国人が快適に安心して暮らせるように、最低限必要な日本語の会話能力の習得と日本語の理解を高めることを目的として、外国人住民を対象に、（独）日本学生支援機構大阪日本語教育センターとの共催により生活日本語コースを実施し、専門の日本語教師により体系的な日本語学習指導を行った。

期	日 時	参加者数
春コース	4 月 22 日～7 月 4 日 月～金【51 日間】 10：10～12：00（午前クラス） 13：10～15：00（午後クラス）	96 名
	夕方クラス 上記期間の火・木【20 日間】 16：10～18：00	12 名
秋コース	9 月 2 日～11 月 19 日 月～金【51 日間】 10：10～12：00（午前クラス） 13：10～15：00（午後クラス）	80 名
	夕方クラス 上記期間の火・木【22 日間】 16：10～18：00	9 名
冬コース	12 月 2 日～令和 8 年 3 月 6 日 月～金【51 日間】 10：10～12：00（午前クラス） 13：10～15：00（午後クラス）	96 名
	夕方クラス 上記期間の火・木【22 日間】 16：10～18：00	12 名
合 計		計 305 名 （のべ 10,946 名）
場 所	（独）日本学生支援機構 大阪日本語教育センター	
受講料	各コース 30,000 円（教材費含む）	

⑤ 仕事のための実践日本語

日本人配偶者として日本で生活する外国人や外国にルーツを持つ若者、日本企業に就職しているが会社で交わされる日本語が十分理解できない、または企業文化に十分なじめない外国人等を対象とし、生活者としての外国人が大阪で仕事をするために必要な日本語や、企業文化等を学ぶ機会を提供した。また、受講者の中で希望者には外国人の就職サポートを行う NPO と連携し、就職に向けたアドバイス講座を実施し、履歴書の書き方や面接の指導等を行った。

期	日 時	参加者数
第 1 期 【全 15 回】	5 月 10 日～6 月 28 日（毎週土曜日） 9：40～12：50 アドバイス講座 7 月 5 日（土） 9：40～12：50	20 名 (10 名)
第 2 期 【全 15 回】	9 月 6 日～10 月 25 日（毎週土曜日） 9：40～12：50 アドバイス講座 11 月 1 日（土） 9：40～12：50	16 名 (5 名)
第 3 期 【全 15 回】	令和 8 年 1 月 10 日～2 月 28 日（毎週土曜日） 9：40～12：50 アドバイス講座 3 月 7 日（土） 9：40～12：50	18 名 (13 名)
受講料	8,000 円／期（テキスト代込み）	合計 計 54 名 (のべ 698 名)

(4) 多文化共生環境整備事業

① 災害時における外国人支援ネットワーク整備事業

日本語が十分に理解できない、生活環境に慣れていない、災害についての知識が十分でない外国人住民に対する大規模災害への意識啓発を行うとともに、発災時に必要な情報伝達等がスムーズに行えるよう、大阪市の各区や関係機関との連携およびネットワークが十分活用できる体制づくりを進めた。また、近畿地域国際化協会連絡協議会の共催研修等への参加や災害時対応を想定した職員研修も実施した。

ア 大阪市と連携した取り組み

＜災害時外国人支援ネットワーク整備に向けた連絡会議＞

大阪市の関係局（①危機管理室、②市民局、③経済戦略局）と、区長会 くらし・安全・防災部会担当と連携し、情報共有や意見交換等を行った。

回	日 時	場 所	参加者数
第 1 回	6 月 11 日（水） 9：15～10：00	会議室	18 名
第 2 回	令和 8 年 3 月 23 日（月） 14：00～14：45	会議室	15 名
合 計			のべ 33 名

<災害時外国人支援ネットワーク整備に向けた区防災担当者会議>

大阪市内 24 区の防災担当係長が集まり、情報共有や意見交換等を行った。

回	日 時		場 所	参加者数
第 1 回	6 月 11 日（水）	10：00～12：00	中会議室	46 名
第 2 回	令和 8 年 3 月 23 日（月）	15：00～17：00	中会議室	43 名
合 計				のべ 89 名

<大阪市各区と連携した防災訓練・研修>

区独自の取り組みを含む災害時の外国人住民支援の要素を盛り込んだ防災訓練等を実施した。その実施にあたり、前年度の課題共有や取り組み方針を確認するための、防災担当者会議等の開催、各区との調整を通じた地域での訓練等の展開を進めた。

【実施区・回数】 17 区（20 回）

<区社会福祉協議会 災害ボランティアセンターとの連携>

区名	日 時	内 容
旭区	令和 8 年 2 月 10 日（火） 14：00～16：00	旭区災害ボランティア養成講座 & スキルアップ講座 ・「外国人住民とともにくらす～災害時の備え」
天王寺区	令和 8 年 3 月 21 日（土） 13：30～16：00	災害ボランティアセンター活動体験講座 「気づけるランド」～災害時の支援を考える

イ 近畿地域国際化協会連絡協議会と連携した取り組み

<総会>

日時：8 月 8 日（金） 14：00～16：00 兵庫県立神戸生活創造センター

<研究会>

回	日 時	場 所
第 1 回	6 月 26 日（木） 14：00～16：00	神戸国際コミュニティセンター
第 2 回	10 月 24 日（金） 14：00～16：00	
第 3 回	令和 8 年 2 月 6 日（金） 14：00～16：00	兵庫県立神戸生活創造センター

<研修会・訓練> (近畿地域国際化協会連絡協議会との共催研修ほか)

日 時	内 容	場 所	参加者数
6月28日(土) 14:00～16:30	(公財)京都市国際交流協会 /防災訓練 (公財)京都府国際センター /災害時外国人サポーター 研修	kokoka 京都市国際 交流会館	71 名
9月4日(木) 14:00～16:30	(公財)大阪府国際交流財団 /近畿地域国際化協会連絡 協議会 主催研修	マイドームおおさか	14 名
9月13日(土) 13:30～16:30	(公財)神戸国際コミュニ ティセンター/災害時通訳・翻 訳ボランティア向け研修会	神戸国際コミュニ ティセンター	44 名
9月25日(木) 13:30～16:00	(公財)京都府国際センター /災害時における外国人支 援のための研修会	京都テルサ	61 名
10月17日(金) 13:30～16:30	(公財)大阪府国際交流財団 /外国人のための専門相談 会	マイドームおおさか	16 名
12月25日(木) 10:30～16:30	(公財)和歌山県国際交流協 会/和歌山県災害時多言語 支援センター設置運営訓練	ビッグ愛	50 名
令和8年 1月31日(土) 13:00～16:45	(公財)兵庫県国際交流協会 /災害時多言語通訳・翻訳ボ ランティア研修	JICA 関西	60 名
2月12日(木) 13:30～15:30	(公財)兵庫県国際交流協会 /相談員のための分科会	神戸クリスタルタワー	13 名
2月21日(土) 10:00～12:00	(公財)大阪国際交流センタ ー/災害時外国人支援ボラ ンティア研修会	大阪国際交流センター	18 名
合 計			のべ 347 名

ウ 財団独自の取組み

<災害多言語支援センター設置運営訓練（職員訓練）>

回	日 時		場 所	参加者数
第1回	7月8日（火）	13：30～16：30	インフォメーションセンター	24名
第2回	12月25日（木）	13：30～17：00	インフォメーションセンター	24名
合 計				のべ48名

<災害時外国人支援ボランティア オンライン説明会>

回	日 時		参加者数
第1回	7月16日（水）	19：00～19：30	16名
第2回	10月21日（火）	19：00～19：30	28名
第3回	令和8年1月21日（水）	19：00～19：30	27名
合 計			のべ71名

<災害時外国人支援ボランティア研修会>

	日 時		場 所	参加者数
第1回	8月30日（土）	10：30～12：00	会議室	13名
第2回	12月14日（日）	10：30～12：00	会議室	22名
第3回	令和8年2月21日（土）	10：00～12：00	中会議室	18名
合 計				53名

<災害時外国人支援ボランティアチーム会議>

大阪で大規模災害が発生した場合、（公財）大阪国際交流センターに設置される「災害多言語支援センター」1か所だけでは、市内全域の外国人住民に十分な支援を行うことが難しいと想定される。そのため、各区において、災害時にいち早く外国人被災者支援を行うため、財団の「災害時外国人支援ボランティア」登録者から中心的に活動していただける人を募集し、ボランティアの視点から様々な角度で検討することを目的にボランティアチームを結成し、第1回会議を開催した。

日 時	内 容	参加者数
3月20日（金・祝） 10：00～12：00	ワークショップを通して避難所での起こりうる課題等について意見交換	4名

<外国人のための防災教室>

日 時	内 容	参加者数
7月5日（土） 13：30～16：30	震災体験（あべのタスカル） 防災学習（阿倍野市民学習センター） 共催：大阪市立阿倍野市民学習センター	47 名
10月25日（土） 11：00～15：00	外国人のための防災セミナー 共催：大阪赤十字病院国際救援部	16 名
合 計		63 名

② 外国人コミュニティ連携事業

多文化共生社会の実現に向けた課題について取り組むため、国際交流イベントの円滑な運営やプラットフォーム（ウェブサイト）の充実を図った。また、防災や日本での生活をテーマに、外国人による外国人向けの生活情報などの動画作成を行った。

ア アイハウス多文化交流プラットフォーム

達人登録者数：13 名（令和 7 年度新規登録者数）

動画作成数：30 本（10 テーマ×3 種（言語別））（令和 7 年度新規作成数）

内容：避難所用語、子どもが急に病気になったら、外国人の私が驚いた日本の習慣、日本の文化!? 時間と表現、知っておくと安心！病院での日本語、日本のセルフレジ、無料日本語学習、交通系 IC カード、小学校に入る前に、日本語の不思議（計 10 テーマ）

言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語

イ 多文化交流会（多文化交流ガイドブック活用事業）

令和 2 年度に大阪市の委託を受け作成したガイドブック「何でも聞いてや！」等を活用した多文化交流会を、お互いが顔の見える存在として認め合える地域社会の構築を目的として、令和 3 年度から令和 6 年度まで、大阪市社会福祉協議会との共催で各区で行ってきた。令和 7 年度は日本人住民と外国人住民が地域での繋がりをより深めるために、外国人にとっての居場所やセーフティネットの役割も果たす各地域の日本語教室と連携し開催した。

<多文化交流会体験>

「多文化交流会」を各教室で開催してもらえよう、まず地域の日本語教室コー

ディナーに「多文化交流会」について知ってもらう機会として、多文化交流会を体験してもらった。

回	開催日	場所	参加者数		
			外国人	日本人	通訳者
1	6月21日(土) 18:45～20:00	大阪市立生涯学習センター	4名	6名	0名
2	6月25日(水) 10:15～11:30	大阪市立生涯学習センター	4名	11名	1名
合 計			8名	17名	1名

協力：大阪市教育局事務局 生涯学習部 生涯学習担当

<多文化交流会>

多文化交流会に関心を持つ地域の日本語教室5教室で、それぞれが教室で話し合いたいテーマを設定したうえで、多文化交流会を開催した。

回	開催日	テーマ・開催（協力）教室	参加者数		
			外国人	日本人	通訳者
1	10月17日(金) 19:00～20:30	テーマ：日本に住んで思うこと 市岡日本語教室（港区） (NPO 市岡国際教育協会)	13名	12名	2名
2	10月22日(水) 19:30～20:30	テーマ：防災 矢田しきじ教室（東住吉区）	5名	10名	1名
3	11月26日(水) 19:00～20:30	テーマ：日本に住んで思うこと 立葉識字・日本語交流教室（浪速区）	12名	11名	2名
4	12月23日(火) 19:00～20:30	テーマ：日本の生活 出来島識字・日本語交流教室（西淀川区）	14名	20名	5名
5	令和8年 1月13日(火) 19:00～20:30	テーマ：母国と比べて日本の良い ところ、悪いところ 平野識字教室（平野区）	12名	8名	4名
合 計			56名	61名	14名

<「多文化交流会」ふり回り報告会>

令和7年度に開催した5か所での多文化交流会をふり回り、各参加者がさらに多文化共生社会のあり方について考える機会として、各地域の教室の担当者及び外国人参加者から多文化交流会の実施報告と感想の共有を行った。また、参加者自身が

暮らす地域において積極的に多文化交流会を開催してもらえるよう意見交換の場を設け、今後大阪市内各地域で広く多文化交流会を展開していくきっかけ作りの場を提供した。

日 時	令和8年2月1日（日）14：00～16：00		
場 所	中会議室	参加者数	30 名
内 容 / 講 師	・令和7年度「多文化交流会」実績報告 ・地域の教室からの報告 交流会に参加した外国人の感想やコメント 【市岡日本語教室】 コーディネーター：大城 二三子 氏 外国人スピーカー：チョウ・ウセン 氏（中国） 【矢田しきじ教室】 コーディネーター：小野 栄一 氏 外国人スピーカー：高 岩 氏（中国） 【立葉識字・日本語交流教室】 コーディネーター：安永 千鶴 氏 外国人スピーカー：ユヘンヨ・ラストティ・ジョセフ 氏（フィリピン） 【出来島識字・日本語交流教室】 コーディネーター：福留 まさ美 氏 外国人スピーカー：ビビ・アイシャ・アフマザイ 氏（アフガニスタン） 【平野識字教室】 コーディネーター：下元 日登美 氏 外国人スピーカー：ヴォ・グエン・ヴ 氏（ベトナム） ・質疑応答 ・グループに分かれて意見交換 コーディネーター 梅元 理恵 氏 ・グループ発表 ・ふり返り、まとめ		

③ 多文化共生社会を担う外国人住民サポート事業

留学生をはじめとする外国人住民や外国にルーツを持つ高校生等が自国の文化を紹介するプログラムを実施し、地域住民との相互交流を深める場を提供した。各国の料理の試食ができるプログラムを含む文化紹介・参加体験型ワークショップと、舞踊・歌・演奏などのステージパフォーマンスの2種類のプログラムを実施。また、

日本人等のサポーターとの協働により、プログラムを実施するまでの過程を重視し、外国人と日本人の交流を深めることもできる機会とした。

ア「アイハウス de 多文化体験 2025」

日 時： 8月2日（土）11：00～16：45

場 所： 会議室、小ホール、大会議室

参加者数：339名（プログラム参加者数のべ1,541名）

内 容：外国人住民自らが企画した自国の文化紹介（言葉・地理・風習・料理）などの文化体験ワークショップと、歌・舞踊・演奏などのステージ・パフォーマンスの、計30プログラムを提供した。

外国人出演者：70名（19カ国・地域）

アメリカ、アルゼンチン、インド、ウクライナ、韓国、グアテマラ、コロンビア、スウェーデン、スリランカ、スペイン、セネガル、台湾、中国、トルクメニスタン、フィリピン、ブラジル、ベトナム、ペルー、ミャンマー

プログラム運営：116名

（内訳：ボランティア69名（運営サポーター、当日ボランティア含む）、大学生・高校生インターン23名、関係者24名（引率教員等・財団職員含む））

④「大阪らしい多文化共生の今後の展開を考える研究会」

財団が令和9年2月に設立40周年を迎えるにあたり、多文化共生やダイバーシティに造詣が深い有識者、実践者、当事者によるこれまでの取り組みや、大阪の特性を活かした新たな事業の方向性を議論するための研究会を開催した。

日 時	令和8年1月17日（土）18：30～20：00	場所	会議室/ オンライン同時開催
委 員	田村 太郎 氏（（一財）ダイバーシティ研究所 代表） 榎井 縁 氏（藍野大学 医療保健学部 健康科学科 教授）※当日欠席 菊池 哲佳 氏（（一社）多文化社会専門職機構 事務局長） 梅元 理恵 氏（（公財）大阪国際交流センター 事務局長） ＜外国人住民＞ ※（ ）内は出身またはルーツ等 我風留 アズィーズウル 氏（パキスタン） グエン・ティ・チュク・レ 氏（ベトナム） 沈 南香 氏（中国）、中川 智子 氏（韓国）		

(5) 外国人留学生への支援事業

① 留学生支援市民募金

広く市民、企業等からの寄付をもとに、文化事業への招待を行った。

ア 文化事業への招待

日本・大阪の文化事業に外国人留学生を招待した。

<招待事業>

事業名	場 所
初心者のための上方伝統芸能ナイト（４～５月開催分）	山本能楽堂
初心者のための上方伝統芸能ナイト（７～１月開催分）	山本能楽堂
大阪 NOH フェスタ「能楽公演と能楽体験」	グラングリーン大阪
初心者のための上方伝統芸能ナイト（３月開催分）	山本能楽堂
大阪エヴェッサの試合	おおきにアリーナ舞洲

② 留学生情報 HP & 留学生国際交流サポーター

インターン生が企画した留学生との交流イベントを開催し、大阪の文化や歴史、芸術に対する理解を深め、体験の中で感じたことや視点の違い等を共有し、参加留学生が日本語・母語で感想等を SNS で発信した。

また、ホームページやメールマガジンを通して、財団主催事業を含む国際交流等に関する様々な活動や、ボランティア活動等の情報を発信し、大阪への関心を高め、留学生と市民が協働・交流する機会を提供した。

<留学生交流イベント「大阪文化体験」>

日 時	9月27日（土）10：00～16：30	参加者数	36名
場 所	大阪国際交流センター 会議室、たこ焼き教室「無限」、東高津宮		
内 容	たこ焼き体験、東高津宮見学及び体験		
レポート SNS 等配信	日本人学生参加者レポート 1 件、留学生参加者 SNS 16 件 (発信言語：日本語)		

<留学生メールマガジン>

情報発信 39 件

③ 外国人留学生との連携事業

外国人留学生は日本のよき理解者として、将来、母国と大阪との交流の懸け橋と

なることが期待される。また、将来、地域において外国人住民と日本人住民の橋渡し役として、当該地域の国際化や活性化に寄与すると考えられ、大阪の多文化共生の実現に向け活躍できる人材でもある。外国人留学生とインターンの受入れや連携・協働により、彼らの視点も取り入れた大阪の多文化共生社会の実現をめざし事業を実施した。

ア GULS(Global Understanding with Local Skills)

日本人学生との交流の機会の少ない留学生が、日本人とのつながりを持つことができるよう、また高校生がグローバル人材としてコミュニケーション能力を高められるよう、留学生が世代の近い高校生に、英語や韓国語を教えながら交流する講座を実施した。

日 時	クラス	参加者数 (のべ)
5月22日(木)～ 令和8年2月26日(木) 18:30～19:30 【全20回】	英語ディスカッション	6名(96名)
	英会話1	8名(107名)
	英会話2	8名(114名)
	英会話3	9名(93名)
	韓国語	8名(116名)
合 計		39名(526名)

④ 外国人留学生との連携拡大及び地域住民との交流事業

ア 学校と連携したワークキャンプ<Global Culture English Camp>

英語が堪能な様々な国籍の留学生を講師に、地域の高校と連携し、1泊2日の宿泊型ワークキャンプを実施した。

日 時	令和8年3月15日(日)～16日(月)
場 所	大阪国際交流センター、The Day Osaka
参加人数	高校生20名(高津学校、英風高校、水都国際高校、桜和高校、天王寺高校、天王寺学館高校)
講 師	留学生10名(インド、インドネシア、タイ、中国、フィリピン、ブラジル、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、モンゴル)

内 容	ワークキャンプでは、高校生たちが留学生と英語で交流しながら、様々な国・地域の文化や、英語でのプレゼンテーション方法、表現等を学んだ後、その内容を発表した。
-----	---

イ 地域との交流事業

<第1回 留学生と地域住民の交流会：「世界の新年の迎え方」>

留学生と日本人住民が交流を通して相互理解を深め、外国人材としての留学生が将来的に大阪に定着することを目的に、地域とのつながりを築くための交流の場を設けた。

日 時	令和8年1月25日（日）10：00～12：00
場 所	大阪国際交流センター 中会議室
参加人数	28名（日本人参加者19人のうちこども4名、留学生9名）
留 学 生	9名（中国3名、台湾2名、ミャンマー・ベトナム・ネパール・パキスタン各1名）
内 容	「世界の新年の迎え方」をテーマに、留学生と地域住民の交流会を開催した。各国の新年の風習をクイズや発表を通して紹介し合ったほか、留学生の日本での生活や将来の夢などについて話し、交流を行った。

<第2回 大阪の魅力再発見：大阪で「働く」を考える留学生のための交流会>

外国人材としての留学生が将来的に大阪に定着することをめざし、留学生と大阪で働く元留学生の講師との交流を通して、大阪で暮らし働く魅力を実感してもらった。

日 時	令和8年2月14日（土）9：30～12：00
場 所	大阪産業創造館、大阪企業家ミュージアム
講 師	元留学生の講師2名
参加人数	留学生14名（中国4名、台湾5名、ミャンマー3名、イタリア・オランダ各1名）
内 容	前半は大阪企業家ミュージアムの見学を通して大阪の産業や企業の歴史について学び、後半は大阪で働く元留学生による体験談及び交流を実施した。

ウ 協働プログラムの発掘及び参加支援

国際的な視点を持つ留学生が主体的にイベント等の企画や運営に携わることができるよう、様々なイベントでの活躍の場を提供するためコーディネートを行った。

開催日	イベント名（主催者）	活動内容	人数	国 籍
6月1日（日） 10：00～15：00	明治安田 J1 リーグ第 19 節 セレッソ大阪 vs シミズエスパルス イベントブース (セレッソ大阪)	イベントサポート ・「むかしあそび」ブース ・サステナビリティパーク サポート	3	中国 ミャンマー
7月5日（土） 13：00～16：30	外国人のための防災教室 ((公財)大阪国際交流センター)	中日通訳	1	中国
7月7日（月） 18：00～21：00	令和 OSAKA 天の川伝説 2025 ((一社)おしてるなにわ)	受付、入場口での外国人対応	4	ミャンマー、中国、 インドネシア
8月30日（土） 11：00～15：00	中之島文楽 2025 ((一社)アーツインテグレート)	受付、入場口での外国人対応、通訳など	1	インドネシア
10月14日（火） 19：00～20：30	オンライン日本語教室 ((公財)大阪国際交流センター)	英語通訳	1	ミャンマー
10月14日（火） 11：15～14：00	万博の閉幕レセプション ((公社)2025 年日本国際博覧会協会)	受付など	1	マレーシア
10月18日（土） 10：30～17：00	JEST ((公財)大阪国際交流センター)	英語通訳	1	エルサルバドル
10月19日（日） 11：00～17：00	天王寺区民祭り ((公財)大阪国際交流センター)	ブース対応	1	中国
11月1日（土） 8：45～16：00	中国語弁論大会 (大阪市外国人教育協会)	中国語で大会のサポート	1	中国
11月16日（日） 14：00～16：00	長居植物園 (長居パークセンター)	長居植物園のモニター	4	インド、インドネシア、中国
11月16日（日） 14：00～16：00	防災訓練 (大阪市阿倍野区役所)	外国人被災者役としての対応	1	中国
11月22日（土） 9：15～17：30	アジアまるごとフェスタ ((公社)アジア協会アジア友の会)	ブースの運営、受付など	1	中国

11月29日(土) 13:00～14:30	西成区多文化共生フェスタ ((福)大阪市西成区社会福祉協議会)	来場者の対応など	1	中国
12月14日(日) 10:30～12:30	災害時外国人支援ボランティア研修 ((公財)大阪国際交流センター)	来場者の対応など	1	中国
令和8年 2月1日(日) 9:30～12:00	天王寺区ジュニアクラブ (天王寺区役所)	来場者の対応など	1	中国
2月6日(金) 15:30～16:30	三菱UFJ銀行防災教室 (三菱UFJ銀行 玉造支店)	通訳	1	インド
2月7日(土) 10:00～17:00	ワン・ワールド・フェスティバル (同実行委員会)	ブース対応	2	ベトナム 中国
2月9日(月) 15:00～16:30	大阪タクシーセンター英語講座 ((公財)大阪国際交流センター)	通訳	1	インドネシア
2月21日(土) 16:00～20:00	日韓台国際文化交流公演 ((一社)Next Links)	来場者の対応など	3	韓国 中国
2月23日(月・祝) 14:30～16:30	ウクライナ餅つき体験 ((公財)大阪国際交流センター)	来場者の対応など	1	中国
合計			31名	20件

(6) 外国人観光客誘客支援事業

① 語学出前講座

((公財)大阪タクシーセンター他、外国人を対象に活動する団体等に対して、外国人とのコミュニケーション力を高めるため、各国文化の理解と語学指導を組み合わせた派遣型講座を実施した。

日 時	講座名	参加者数
6月13日(金) 13:30～16:30	大阪インターナショナルビジターズタクシー 運転手研修(英語講座)	19名
11月4日(火) 13:30～16:30	英語講座(初級編)	8名

令和8年 2月9日（月） 13：30～16：30	英語講座（実践編）	8名
合 計		35名

② 外国人観光客誘客支援事業

「インフォメーションセンター」について、日本政府観光局（JNTO）の外国人観光案内所のパートナー施設の認定を受け、対応を実施。

3 国際化の担い手の育成に資する事業

（1）国際化を担う人材の育成事業

① 地域の国際化人材養成講座

地域での多文化共生を実現するために、その担い手となる市民が、国際化や多文化共生に関する知識を学び、同じ地域で暮らす住民としての心構え等について理解を深める機会を提供した。

ア 地域の国際化人材養成講座

ミックスルーツを持つ講師から、マイクロアグレッションについてのご自身の経験をふまえて語ってもらった後、グループでクロスロード・ダイバーシティゲームを体験し議論した。無意識の偏見・思い込みからの差別について理解しどう対応していくのか考え、地域でのボランティア活動などで活かしてもらう機会とした。

日 時	12月21日（日） 13：30～16：30		
場 所	中会議室	参加者数	28名
内容/ 講師	講演「マイクロアグレッションとは？～日本で生まれ育ったミックスの私の体験～」 講師：エイブル みちる 氏（NHK 高松放送局ディレクター）		
	ワークショップ「私の常識はあなたの非常識？！ 多様性について考えるクロスロード・ダイバーシティゲーム」 講師：竹本 記子 氏（ナラティブ・エナジー 代表）		

イ コミュニティ通訳養成講座

外国人住民が、日常生活の基盤である地域社会において、安心して暮らせる環境づくりを行うことが多文化共生社会の実現のために重要である。生活者としての外国人が、日本で暮らしていく中で必要な公共サービスを受けることができるよう、コミュニケ

ーションの橋渡しをするコミュニティ通訳者の需要が高まっていることから、コミュニティ通訳についての認識を高め、知識を深めるとともに、通訳スキルを身に付けることで、コミュニティ通訳として活躍できる人材の育成を図った。

コミュニティ通訳専門知識講座

回	日 時	テーマ	講 師	参加者数
第1回	9月21日(日) 13:30～15:00	子ども支援	大阪市北部こども相談センター 松本 知津子 氏 大阪市中央こども相談センター 松前 亜夕美 氏	17名
第2回	9月21日(日) 15:15～16:45	母子保健	(特活)多文化共生センター ひょうご 代表 北村 広美 氏	14名
第3回	9月28日(日) 13:30～15:00	教育	大阪市教育委員会 下川 誠 氏	18名
第4回	9月28日(日) 15:15～16:45	コミュニティ通訳の概論	多文化ソーシャルワーカー 神田 すみれ 氏	18名
合 計				のべ 67名

コミュニティ通訳スキル養成講座

回	日 時	テーマ	参加者数
第 1 回	11 月 9 日（日） 13：30～15：00	「実践的通訳スキル概論」	20 名
第 2 回	11 月 9 日（日） 15：15～16：45	「通訳の基本スキル（1）」	20 名
第 3 回	11 月 16 日（日） 13：30～15：00	「通訳の基本スキル（2）」	20 名
第 4 回	11 月 16 日（日） 15：15～16：45	「通訳実践トレーニング」	20 名
講 師	水野 真木子 氏（金城学院大学 教授）		合計 のべ 80 名

② 日本語事業活動支援ボランティア研修会

日本語教育の資格はないが日本語学習支援に関心を持つボランティアを対象に、地域の識字・日本語教室で活躍する人材育成のための連続講座を開催した。ボランティアが不足している地域の識字・日本語教室と、日本語学習支援に関心のあるボランティアをつなげ、特に外国人住民の入門・初級の日本語学習ニーズに対応できる体制

を構築することを目的に実施した。

回	日 時	内 容/講 師	参加者数
第1回 第2回	11月1日(土) 13:30～16:45	講義「日本語ボランティアとは？」 「やさしい日本語でのコミュニケーション」 澤田 幸子 氏（おおぞら日本語サポート）	30 名
第3回 第4回	11月8日(土) 13:30～16:45	講義「国語教育と日本語教育の違い 基礎的な 文法知識と教え方」 時岡 深雪 氏（実用日本語教育推進協会）	29 名
第5回	11月15日(土) 13:30～15:00	講義「はじめて日本語を学ぶ人への教え方」 正多 宏美 氏 （海外産業人材育成協会 関西研修センター） 現在ボランティアを募集している教室について 大阪市教育委員会事務局 生涯学習担当	27 名
		合 計	のべ 86 名

③ 開発教育・国際教育セミナー（共催）

学校教育現場等で必要とされている国際的な社会課題への理解や、自ら考え行動する力の養成に向けた手法を学ぶ機会を提供し、参加者の開発教育への理解を深めた。

<「おいしいだけじゃない！チョコとSDGsの深い関係」>

日 時	令和8年2月28日(土) 13:30～16:00		
場 所	中会議室	参加者数	24 名
内容/ 講師	ワークショップ「チョコレートができるまで」 （特活）開発教育教会（DEAR）佐藤 友紀 氏		
	高槻高校1年生による探究学習発表		
	事例紹介「カカオの名産地ガーナ： JICA 海外協力隊員が見つめた人々とまちの姿」 JICA 海外協力隊員経験者		
	ワークショップ 「チョコを出発点に考えよう～SDGs でかなえたい世界～」 （特活）開発教育教会（DEAR）佐藤 友紀 氏		
共 催	（独）国際協力機構関西センター（JICA 関西）		
協 力	（特活）開発教育協会		

④ 大学等との連携事業

国際交流・協力に関心のある大学生等（日本人・留学生）をインターンとして受け入れ、事業等に関する各種業務に従事してもらうことにより、将来の国際化を担う人材の育成を図った。

学校名	活動期間	人数（のべ）
大阪教育大学	令和7年2月～令和8年1月15日	15名（109名）
近畿大学	6月2日～9月4日	3名（31名）
大阪YMCA	10月18日	1名（1名）
大阪教育大学 大学院	6月～9月 10月～令和8年1月	4名（32名） 5名（40名）
エール学園	7月3日～7月29日 9月30日～12月23日	1名（23名）
NPO 法人ドットジェイピー （追手門学院、大阪公立大学、 奈良県立大学）	8月4日～9月29日 令和8年2月1日～3月31日	3名（37名） 1名（11名）
大阪樟蔭女子大学	令和8年2月3日～2月28日	1名（7名）
	合 計	34名 （のべ291名）

⑤ 学校等と連携したグローバル人材育成事業

ア ノートルダム女学院高校

京都市のノートルダム女学院高校でグローバル英語コースの1年生を対象にプログラムを提供した。

回	日 時	内容/講師
第1回	11月10日（月） 12：20～13：10	「ひょうたん島『あいさがわからない』ワークショップ」
第2回	11月10日（月） 13：20～14：10	「ひょうたん島『カーニバルがやってきた』ワークショップ」
講師		講師：（公財）大阪国際交流センター職員

イ （再掲）GULS(Global Understanding with Local Skills)

（2）ボランティア育成・活用事業

① ボランティアバンク運営

市民レベルの自発的な国際交流活動の活性化を図るとともに、大阪を訪れる外国人の日本理解を促進するため、ボランティアを公募し、アイハウス・ボランティアバンクを運営した。また、大阪・万博で活動した大阪まちボランティアへの情報発信イベント

トに参加し、ボランティアの獲得に努めた。ボランティア活動の質の向上、積極的な活動へとつなげるため、アイハウス・ボランティアバンク登録者を対象に研修会を開催した。令和2年度より、高度なスキルを有するボランティアの活動に対する有償ボランティア制度を導入し、有償ボランティアが活躍した。

<分野別活動実績>

分野	依頼件数	活動者数
通訳	59 件	のべ 478 名
翻訳	4 件	のべ 4 名
ホームステイ	4 件	のべ 19 名
ホームビジット	1 件	のべ 2 名
技術技能（日本語指導・学習支援）	4 件	のべ 1,726 名
技術技能（絵本読み聞かせ）	4 件	のべ 9 名
一般業務	13 件	のべ 391 名
企画運営	2 件	のべ 2 名
ウクライナ関係	2 件	のべ 4 名
合 計	93 件	のべ 2,635 名

<大阪・関西万博ボランティア情報等発信イベントへの出展>

開催日	名称	開催場所
9月19日(金) 9月24日(水) 10月4日(土)	大阪・関西万博ボランティア情報等 発信ミニイベント	大阪・関西万博大阪まち ボランティアセンター
11月15日(土)	大阪・関西万博ボランティア情報等 発信イベント ※感謝状贈呈式の第2部として実施	毎日新聞社 オーバルホール

<ボランティア登録オンライン説明会>

日 時	① 11月29日(土) 14:00~14:30 ② 12月2日(火) 14:00~14:30 ③ 12月8日(月) 18:30~19:00	参加者数	14 名
内容	財団概要、ボランティアバンク設置要綱、ボランティア活動内容、登録方法、ボランティア保険		

<ボランティア全体研修会・交流会>

日 時	令和8年3月15日(日) 10:00~11:40	参加者数	21 名
内容/ 講師	災害が起きたとき、あなたはどのように対応しますか? 講師：大阪管区気象台 上吹越 隆敏 氏		

② KIV-NET（関西国際交流ボランティアネットワーク会議）

国際交流ボランティア活動のネットワーク化を進め、活動をより活性化することを目的に、ボランティアを擁する関西の国際交流団体（51 団体）が、総会での意見や、メーリングリストを通じての情報の交換等を行った。令和 7 年度は、（公財）大阪国際交流センターが事務局を担当した。

＜総会＞オンライン開催

日 時	12 月 2 日（火）10：30～11：30		
場 所	オンライン	参加者数	13 団体 20 名

（3）国際交流団体等支援・連携事業

① 国際交流促進事業共催・支援

大阪における国際交流や国際理解及び多文化共生の推進を図り、国際化に寄与すると認められる事業のうち、NGO・NPO、市民ボランティア団体、国際交流団体等が実施する事業を共催し、支援を行うとともに後援名義の付与を行った。

ア 共催事業

I HEART Global ミュージックアウトリーチツアー 2025 in 大阪

世界各国からの若者で構成される HEART Global メンバーと、大阪市に在住・在学の青少年（小学生～22 歳）が、ダンスパフォーマンスを作りあげるなかで交流し、相互理解を深める機会を提供した。

日 時	4 月 25 日（金）～27 日（日）	場 所	大ホール
主 催	（特活）じぶん未来クラブ		

II （再掲）国際協力ひろば「世界とごちそうでつながろう - JICA 留学生と考えるこども食堂と多文化共生-」

こども食堂を通じた多文化共生、国際協力への理解を深める機会を提供した。

日 時	5 月 24 日（土）13：30～15：30	場 所	中会議室
主 催	（独）国際協力機構関西センター（JICA 関西）		

III 多文化にふれる えほんのひろば

外国にルーツをもつ子どもが、母語で読書や絵本の読み聞かせを楽しむ場所を提供し、日本の子ども・社会にとっても、絵本を通してさまざまな文化にふれる機会を与え

た。

日 時	6月7日（土）13：00～16：30	場 所	フランダースホール
主 催	NP0 法人おおさかこども多文化センター（OKoTaC）		

IV （再掲）国際ヨガの日 2025 in 大阪

国連が6月21日を「国際ヨガの日」と制定したことに基づき、インド文化を世界に発信するため世界各地でヨガイイベントが行われている。大阪でも広く市民にインドのヨガ文化に親しみ体験する機会を提供した。

日 時	6月21日（土）14：30～16：30	場 所	大会議室
主 催	アート・オブ・リビング		
後 援	在大阪・神戸インド総領事館		

V 留学生対象「日本で就職するための知識講座」

就職活動の流れやルール、ビジネスマナー等の知識講座を実施し、留学生の日本での就職をサポートした。

日 時	6月28日（土）14：00～17：00	場 所	会議室
主 催	（特活）For International Students 機構		

VI 多文化進路ガイダンス（令和7年度第1回）

外国籍生徒や外国にルーツを持つ生徒を対象に、進学や就職など、様々な進路についての情報を多言語で提供した。

日 時	7月18日（金）13：00～16：00	場 所	大阪市立豊崎中学校
主 催	大阪市外国人教育研究協議会		

VII （再掲）日本名作映画上映会（外国語字幕付き）

外国人住民に映像を通じて日本社会や日本文化への理解を広く深める機会を提供した。

日 時	8月1日（金）、2日（土） 14：00～15：30	場 所	小ホール
主 催	（独）国際交流基金京都支部		

VIII ウクライナ文化遺産―世界とのつながり

ウクライナの伝統工芸、文化、そして現代の成果を通じて、ウクライナの豊かな文化遺産を紹介し、ウクライナと日本の間の深い異文化交流を育んだ。

日 時	8月9日（土）～23日（土） 10：00～19：00	場 所	ギャラリー、 小ホール
主 催	NPO 法人ウクライナ文化センター		

IX 大阪日本語教育センター 「第47回日本語スピーチコンテスト」

地域住民や国際交流団体等が聴衆として参加し、世界各国からの留学生の意見や考え方を聴く貴重な機会を提供した。

日 時	9月12日（金）9：30～12：00	場 所	大会議室
主 催	（独）日本学生支援機構（JASSO） 大阪日本語教育センター		

X 留学生のための日本文化体験会「国際交流茶会」

茶道、着付けや伝統的な遊びを通して交流し、留学生の日本文化理解を促進する機会を提供した。

日 時	9月28日（日）10：30～13：30、13：00～15：00	場 所	会議室
主 催	茶道裏千家淡交会大阪西青年部		

XI 多文化進路ガイダンス（第2回）

外国にルーツを持つ生徒（中学校3年生）及び保護者等に母語で進路に関する情報を提供し、高校入試や進路選択について理解を深める機会を提供した。

日 時	9月28日（日）13：00～16：00	場 所	大会議室
主 催	大阪市外国人教育研究協議会		

XII 開発教育ワークショップ

持続可能な開発目標（SDGs）の目標12「つくる責任、つかう責任」を軸として、関連する人権侵害、自然破壊、環境汚染、紛争、資源問題などの開発問題について学んだ。

日 時	10月11日（土）14：00～16：00	場 所	会議室
主 催	（特活）開発教育協会（DEAR）		

VIII 外国人のビザ・帰化無料相談会

外国人住民及び外国人と関係性を有する日本人を対象に、面談によるビザや帰化に関する専門相談の機会を提供した。

日 時	10月19日（日）10：00～16：00	場 所	中会議室
主 催	行政書士入管手続研究会		

XIV 外国人家族のための高校進学説明会・相談会

外国にルーツを持つ子どもたちとその保護者に、母語で進路選択に関わる基本的な情報を提供し、相談対応を行う機会を提供した。

日 時	11 月 15 日（土）14：00～16：30	場 所	会議室
主 催	NPO 法人おおさかこども多文化センター（OKoTaC）		

XV（再掲）韓国文化体験

広く市民に韓国の文化に親しみ、理解する機会を提供した。

日 時	11 月 21 日（金）10：30～15：00	場 所	会議室
主 催	（社）光州国際交流センター（韓国）		

XVI（再掲）アジアまるとフェス

大阪に暮らすアジアの人々や地域住民、国際交流団体等が集い、それぞれの国・地域の文化にふれ、市民レベルの相互理解や多文化共生の意識を醸成する機会を提供した。

日 時	11 月 23 日（日）11：30～17：00	場 所	大会議室、会議室
主 催	（公社）アジア協会アジア友の会		

XVII 2025 年 JASSO 留学生国際交流フェス

留学生が歌や踊りを通じて、それぞれの国の文化を披露し、相互理解を深めるとともに日本人の参加者も多文化理解を深める機会を提供した。

日 時	12 月 18 日（木）14：00～16：30	場 所	大会議室
主 催	（独）日本学生支援機構（JASSO） 大阪日本語教育センター		

XVIII（再掲）日韓台国際文化交流公演 太鼓の響鳴

韓国の農楽（サムルノリ）、台湾の鼓楽、日本の和太鼓の芸術交流を通して、東アジアの伝統的な打楽器文化に触れ、多様な文化への理解を深める機会を提供した。

日 時	令和 8 年 2 月 22 日（日）17：00～19：30	場 所	大ホール
主 催	（一社）Next Links		

XIX （再掲）開発教育・国際教育セミナー

学校教育現場等で必要とされている国際的な社会課題への理解や、自ら考え行動する力の養成に向けた手法を学ぶ機会を提供し、参加者の開発教育への理解深化及び行動変革へとつなげた。

日 時	令和8年2月28日（土）13：30～16：00	場 所	中会議室
主 催	（独）国際協力機構関西センター（JICA 関西）		
後 援	大阪府教育委員会、大阪市教育委員会		
協 力	（特活）開発教育協会（DEAR）		

イ 後援事業

テーマ	主催
ネパールフェスティバル 関西 2025	同 実行委員会
てんしばフリーリングスフェスト 2025	同 実行委員会
WFP ウォーク・ザ・ワールド 2025 大阪	（特活）国際連合世界食糧計画 WFP 協会
MUSIC MARATHON 音楽の祭日 2025	音楽の祭日 Fete de la Musique au Japon 日本事務局
「第35回時の記念日」絵画コンクール	大阪時計宝飾眼鏡商業協同組合
第25回 2025 多民族共生人権研究集会	同 実行委員会
日本語スピーチコンテスト	大阪東ロータリークラブ
てんしばオクトーバーフェスト 2025 feat. 世界のワインフェス	同 実行委員会
大阪市長杯中学生英語暗唱大会	大阪市立中学校文化連盟英語部及び 大阪市立中学校教育研究会英語部
四天王寺ワッソなにわの宮ステージ 2025	同 実行委員会
外国人材雇用支援と住まいのセミナー	UR 都市機構西日本支社
連携が生み出す地域福祉の新しい形	NPO 市民ネットすいた
第14回ポルトガル語スピーチコンテスト	大阪・サンパウロ姉妹都市協会
芸象万千展 第28回	（特活）芸象万千文化教育学院（日本・ 米国・台湾・中国） （一社）アジア文化芸術連盟

ウ 協力事業

Ⅰ 第1回共生まつり

日 時	5月17日（土）10：30～16：00	場 所	門真市ルミエールホール
主 催	（一社）地域活動支援センター共生		
協力内容	式典出席		

II 2025「外国につながる若者のための大学・短大・専門学校進学ガイダンス」

日 時	9月20日（土）13：00～17：00	場 所	いくのパーク
主 催	NPO 法人 IKUNO・多文化ふらっと		
協力内容	広報・周知		

III 西成区地域福祉フォーラム

日 時	11月29日（土）10：30～12：00	場 所	西成区民センター
主 催	西成区地域福祉推進会議		
協力内容	講義「外国人とともに暮らすとは」、外国人パネリスト紹介		

IV 多文化共生フェスタ in にしなり

日 時	11月29日（土）13：30～16：00	場 所	西成区民センター
主 催	西成区社会福祉協議会		
協力内容	ブース出展、多文化体験（ワークショップ）		

② NPO等とのネットワーク連携事業

大阪府内の外国にルーツを持つ子どもを対象とした団体・組織の情報共有、合同研修の場として「外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク大阪会議」（大阪こどもネットワーク）を運営した。また、大阪府内の国際交流協会等が連携し、ネットワークを構築する「国際交流協会ネットワークおおさか」にも参画し、日ごろから顔の見える関係作りや情報交換を行い、勉強会や共催事業を実施した。

ア 外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク大阪会議

<研修会>

「こどもひろば」外国にルーツをもつ子ども支援ネットワーク研修会

日 時	9月15日（月・祝）13：30～15：30	参加者数	21名
内 容/ 講 師	「やさしい日本語で話してみよう」 杉本 篤子 氏（「やさしい日本語」有志の会）		

イ 国際交流協会ネットワークおおさか

<会議> 【対面・オンライン（Zoom）で開催】

回	日 時	参加者数（団体数）
第1回	4月18日（金） 15：00～16：40	11名（8団体）
第2回	5月13日（火） 10：00～12：00	12名（10団体）

第3回	7月29日（火）	14：00～16：00	11名（8団体）
第4回	9月2日（火）	14：00～16：00	16名（11団体）
第5回	10月3日（金）	10：00～12：00	10名（8団体）
第6回	11月11日（火）	10：00～12：00	10名（8団体）
第7回	12月4日（木）	10：00～11：30	15名（10団体）
第8回	令和8年1月16日（金）	11：00～12：00	10名（9団体）
第9回	2月19日（木）	10：00～12：00	12名（9団体）
第10回	3月27日（金）	10：00～12：00	9名（8団体）

<研修会・座談会>

日 時	テーマ	場 所	参加者数
6月17日（火） 13：30～16：30	国際交流協会ネットワークおおさか 職員研修会	会議室	24名
令和8年1月23日（金） 13：30～16：30	「外国人受入政策の今とこれから ～もういっぺん教えて、是川さん～」 講師：是川 夕 氏（国立社会保障・ 人口問題研究所 国際関係部 部長）	会議室	37名
合 計			のべ 61名

<外国人のための無料相談会 多言語相談会 in 堺>

日 時	令和8年2月5日（木） 12：30～16：30	場 所	堺市南区役所
-----	----------------------------	-----	--------

4 国際化に資する情報提供事業

（1）インフォメーションセンターの運営事業

① インフォメーションセンターの運営

多文化共生、国際交流・協力、留学生支援等に関する情報や資料の収集及び提供を行った。また、区役所をはじめとした関係機関等と連携しながら、多言語による相談業務を行った。

ア インフォメーションカウンター

国際交流活動のための情報や、外国人が大阪で快適に過ごすための情報・相談などを、各言語に精通した当財団職員が主体となり、語学ボランティアの協力を得ながら多言語で提供した。

開設時間：平日 9：00～19：00、土日祝 9：00～17：30（年末年始を除く）

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語

※フィリピン語は、火～木曜日（祝日を除く）のみ対応

イ 海外雑誌コーナー

海外の雑誌を配架し、外国人には母国の情報を提供するとともに、日本人には海外の文化や社会を知る機会を提供した。

ウ 国際交流情報・図書コーナー

国際交流・協力、多文化共生、留学生支援等に関する情報・図書を収集・配架し、来館者に利用の機会を提供した。

エ 情報資料コーナー

各国大使館・領事館・文化交流センター等 PR コーナー、外務省プラザ等語学留学や日本語教育をはじめ、国際交流に関する営利・非営利団体等によるカタログ類の設置スペースを有料で提供した。

オ 情報交換ボード

個人による語学交流、文化交流、求人情報、住宅等に関する情報交換の場として、掲示板を提供した。

カ アイハウスボランティア「交流スペース」

企画運営ボランティアによるイベント開催といった活動の場として、また、事前準備やグループミーティングの場としてもボランティアに提供した。

キ 情報発信・伝達

乳幼児健診など子育てに関する情報、町会案内のチラシ、防災アプリ等、全 33 件の翻訳等を行った。

② 外国人のための相談窓口

在住・来阪外国人に対する情報提供機能の充実を図るため、インフォメーションセンターに「外国人のための相談窓口」を開設し、大阪市役所及び区役所における市政相談受付時の電話通訳を実施するとともに、窓口への来訪及び電話による市政・生活に関する各種相談・問合せに対し、情報提供や専門相談機関等の紹介を多言語で行った。また法律、ビザに関する専門相談も実施した。

- ・通訳員対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語、ロシア語
 - ・翻訳機対応言語：85 言語
 - ・相談件数：4,206 件（うち外国人からの相談件数：2,842 件）
- ※外国人からの相談件数のうち 279 件（9.8%）については、大阪市行政窓口職員との電話通訳支援

<外部機関主催の相談会での出張相談>

開催日	名 称	主催者
7 月 2 日（水）	外国人材の採用・定着のギモンを解決！ 情報大交流会 in OSAKA	大阪外国人材採用 支援センター （大阪産業局）
9 月 19 日（金） 9 月 24 日（水） 10 月 4 日（土）	大阪・関西万博ボランティア情報等発信ミ ニイベント【再掲】	大阪まちボランテ ィア事務局
11 月 15 日（土）	大阪・関西万博ボランティア情報等発信イ ベント【再掲】	大阪まちボランテ ィア事務局
11 月 11 日（火）	外国人のための無料何でも相談会	大阪出入国在留 管理局
12 月 2 日（火）	外国人材の採用・定着と住まいのセミナー	（独）都市再生機構 西日本支社 大阪外国人材採用 支援センター （大阪産業局）

③ 外国人住民のための法律相談・ビザ相談

法律相談（大阪市在住者のみ対象）を月 2 回、ビザ相談（行政書士）（大阪市在住者のみ対象）を月 2 回、入管職員相談を月 1 回実施した。

- ・法律相談（弁護士） 相談件数：72 件（令和 8 年 3 月末）
- ・ビザ相談（行政書士） 相談件数：82 件（令和 8 年 3 月末）
- ・入管職員相談 相談件数：42 件（令和 8 年 3 月末）

④ ウクライナ避難民支援

中長期的な滞在が進むウクライナ避難民の多様化する課題に対し、避難民が安心して地域社会の一員として生活し、活躍できるよう暮らしのニーズを聞き取り、適切な伴走型支援に繋げることを目的として、交流会の開催、相談対応・生活支援を行った。

ア ウクライナ避難民生活支援

- ・相談支援件数：134 件（ウクライナ関連）（令和 8 年 3 月末）
90 件（うち避難民からの相談件数）（令和 8 年 3 月末）

イ ウクライナ人コミュニティ支援

Ⅰ ウクライナ人コミュニティ交流会

回	日 時	内 容	参加者	うち避難民
1	令和 8 年 2 月 23 日 (月・祝) 13:30～14:30	「餅つき体験」	30 名	28 名

ウ 地域住民や他団体との連携イベント支援

回	日 時	内容・主催団体	参加者	うち 避難民
1	8 月 9 日 (土) ～23 日 (土) 10:00～21:00	美術展・オープニングコンサート 「ウクライナの文化遺産 - 世界とのつながり」 主催：NPO 法人ウクライナ文化センター UKRAINE HOUSE JAPAN (一社) ドドム (公財) 大阪国際交流センター	美術展 261 名 コンサート 160 名	
2	11 月 1 日 (土) 12:30～16:30	ウクライナ人避難民招待イベント 「てんしば BBQ」 主催：ライオンズクラブ 335-B 地区	58 名	46 名
合 計			のべ 479 名	のべ 46 名

(2) 多様な媒体を活用した情報提供事業

① インターネット広報

日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語の 6 言語で国際交流に関する様々な情報や、財団の取組み等について情報発信を行った。

- ・ホームページアクセス数：434,080 件（令和 8 年 3 月末）

- ・ Facebook 閲覧数：56,613 件（令和8年3月末）

② 多言語メールマガジン

国際交流・国際協力に関するイベント情報や外国人住民のための生活情報、日本語教室、ビザ相談会など、色々な情報をメールマガジンで配信した。

- ・ 配信言語：4 言語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語）
- ・ 登録者数：日本語 1,648 名、英語 671 名、中国語 334 名、韓国・朝鮮語 247 名

③ 広報誌等の発行

令和7年度の事業報告書として、大阪国際交流センターアニュアルレポート（毎年発行）を作成した。

5 理事会等の開催

（1）理事会

第 60 回（書面評決）

開催日：4 月 7 日（月）

議 案：①第 26 回臨時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

第 61 回

開催日：6 月 3 日（火）

報 告：①職務執行状況について

議 案：①令和6年度事業報告（案）及び決算（案）について

②特定資産の積立について

③諸規程の改定について

④第 27 回評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

第 62 回（書面評決）

開催日：令和8年1月9日（金）

議 案：①第 28 回臨時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

第 63 回

開催日：令和 8 年 3 月 17 日（火）

報 告：①職務執行状況について

②令和 7 年度決算見込みについて

③公益財団法人大阪国際交流センター事務所の一時移転について

議 案：①令和 8 年度事業計画（案）及び予算（案）について

②役員賠償責任保険の加入について

③諸規程の改定について

（2）評議員会

第 26 回（書面評決）

開催日：4 月 14 日（月）

議 案：①理事の辞任と選任について

第 27 回

開催日：6 月 24 日（火）

報 告：①40 周年記念事業「大阪らしい多文化共生の今後の展開を考える研究会
～地域国際化協会の役割～」について

②大阪国際交流センターの休館について

議 案：①令和 6 年度事業報告（案）及び決算（案）の承認について

第 28 回（書面評決）

開催日：令和 8 年 1 月 16 日（金）

議 案：①評議員の辞任と選任について

6 会員制度

大阪を中心とした関西一円の国際交流の場、市民レベルの国際感覚を培う場としての当財団の趣旨への理解を深めていただくとともに、様々な国際交流事業を幅広く支えていただくため、会員を募集し、各種事業について、招待、優待、案内を実施した。

◇年会費

法人		1 口 10 万円
個人	特別会員（終身会員）	1 口 50 万円以上
	一般会員	1 口 1 万円
	メイト	1 口 3 千円
	U25 メイト	1 口 1 千円

◇会員数（令和8年3月31日現在）

法人		16社 22口
個人	特別会員（終身会員）	2名
	一般会員	15名 19口
	メイト	6名 6口

◇会員特典

- ・センターが主催するセミナーやイベントへの招待・優待
- ・インフォメーションセンター図書閲覧室の図書貸出

開催日	事業名
8月9日（土）～23日（土）	巡回展第一弾・大阪開催 「ウクライナ文化遺産―世界とのつながり」
9月21日（日）、28日（日）	コミュニティ通訳養成講座「専門知識講座」
11月9日（日）、16（日）	コミュニティ通訳養成講座「スキル養成講座」
令和8年2月1日（日）	令和7年度 多文化交流会ふり返り報告会

7 寄付制度

総件数 8件

寄付金額 1,820,168円

（うち300,000円はウクライナ避難民支援として翌年度に積立て）

8 各団体等からのヒアリング等への対応

日 時	団体名	人数	内容	対応方法
4月14日（月） 13:30～14:00	上海市対外友好協会	5	財団事業について	対面
6月9日（月） 15:30～15:50	北陽高校	4	財団の文化交流事業について	対面
6月18日（水） 15:00～16:00	富田林市立多文化共生・ 人権プラザ（TONPAL）	1	アイハウス多文化交流プラットフォーム登録達人の活用について	対面
6月20日（金） 10:00～11:00	東京海上日動 大阪自動車 営業第一部	3	災害時の地域での取組みや財団事業について	対面
8月12日（火） 14:00～15:30	光州日報	2	財団事業について	対面

8月13日(水) 14:00～16:00	津田塾大学学生	1	研究に関する財団事業に関するインタビュー	対面
9月25日(木) 14:30～16:00	ソウル特別市議会 都市計画 均衡委員会	14	財団事業について	対面
10月28日(火) 10:00～11:30	韓国城南市議会	22	多文化共生社会の実現に向けた事業について	対面
10月29日(水) 15:30～16:30	インドネシア共和国移住 労働者保護省	4	外国人住民、特に労働者からの相談について	対面
11月6日(木) 10:00～11:00	天王寺区役所保健福祉課	1	災害時の外国人支援について	対面
11月21日(金) 11:00～12:30	関西経済連合会 労働政策 部	1	財団事業、多文化共生、取組みを進めるうえでの課題について	対面
11月25日(火) 14:00～15:30	ソウル市ボランティアセンター	4	財団事業、ボランティア活動について	対面
11月25日(火) 17:00～17:30	「マイナビキャリア甲子園 2025」出場高校生チーム	2	多文化共生、安心して暮らせる地域づくりについて	ZOOM
12月11日(木) 14:30～15:30	ソウル市ウンピョン区	4	財団事業について	対面
令和8年 1月16日(金) 14:30～15:30	立教大学・國學院大學	2	外国人のための相談窓口について	対面

9 収支決算概要(令和7年度)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,962,000	1,932,500	▲ 29,500
特定資産運用益	5,995,000	6,273,553	278,553
受取会費	2,500,000	2,408,000	▲ 92,000
事業収益	8,733,000	8,869,314	136,314
公1 交流理解事業収益	4,772,000	5,350,814	578,814
公2 多文化共生事業収益	2,964,000	3,315,300	351,300
公3 育成支援事業収益	319,000	203,200	▲ 115,800
公4 情報提供事業収益	678,000	0	▲ 678,000
受取補助金等	800,000	742,738	▲ 57,262
交付金等収益	165,403,000	158,697,373	▲ 6,705,627
受取寄付金	500,000	1,520,168	1,020,168
受取寄付金	100,000	1,253,144	1,153,144
受取寄付金等振替額	400,000	267,024	▲ 132,976
雑収益	3,000	965,550	962,550
経常収益計	185,896,000	181,409,196	▲ 4,486,804
(2) 経常費用			0
事業費	185,542,000	172,564,902	▲ 12,977,098
公1 交流理解事業費	5,540,000	5,592,226	52,226
公2 多文化共生事業費	82,726,000	73,808,101	▲ 8,917,899
公3 育成支援事業費	17,969,000	14,938,708	▲ 3,030,292
公4 情報提供事業費	79,307,000	78,225,867	▲ 1,081,133
管理費	2,018,000	1,720,361	▲ 297,639
経常費用計	187,560,000	174,285,263	▲ 13,274,737
当期経常増減額	▲ 1,664,000	7,123,933	8,787,933
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計		0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 1,664,000	7,123,933	8,787,933
法人税等	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 1,664,000	7,123,933	8,787,933
一般正味財産期首残高	139,614,000	146,555,295	6,941,295
一般正味財産期末残高	137,951,000	153,679,228	15,728,228
II 指定正味財産増減の部			0
受取寄付金		578,860	578,860
受取寄付金		578,860	578,860
一般正味財産への振替額	▲ 400,000	▲ 267,024	132,976
一般正味財産への振替額	▲ 400,000	▲ 267,024	132,976
当期指定正味財産増減額	400,000	311,836	▲ 88,164
指定正味財産期首残高	524,880,000	524,885,894	5,894
指定正味財産期末残高	524,480,000	525,197,730	717,730
III 正味財産期末残高	662,431,000	678,876,958	16,445,958



資料編

資 料 編（令和7年度）

（1）インフォメーションセンター相談件数

（件）

		件数		構成比(%)	
		うち外国人(%)			
総件数		4,206	2,842	68%	
形態別		4,206	2,842	68%	
	来館	1,042	778	75%	
	電話	2,753	1,769	64%	
	E-mail	411	295	72%	
内容類型別		4,206	2,842	68%	
	教育	228	187	82%	
	内 記	教育	179	154	86%
		教育(その他)	12	5	42%
		日本留学	30	28	93%
		海外留学	7	0	0%
		日本語学習	584	492	84%
	出入国・入管	709	618	87%	
	雇用・労働	240	197	82%	
	公共・生活(国内)	645	500	78%	
	社会保険・年金	148	147	99%	
	税金	56	53	95%	
	住宅	180	154	86%	
	医療	106	79	75%	
	出産・子育て	48	39	81%	
	身分(結婚・離婚・DV・帰化)	75	69	92%	
	翻訳・通訳	225	87	39%	
	防災・災害	23	2	9%	
	日本紹介	10	6	60%	
	国際交流・国際理解・国際協力	651	176	27%	
	その他	278	36	13%	
月平均		351	237	68%	
				-	

※外国人からの相談（2,842件）のうち、279件（9.8%）については、大阪市行政窓口職員との電話通訳支援を行った。

●外国人からの相談における使用言語別内訳

（件）

総件数		2,842	構成比(%)
	中国語	807	28.4%
	英語	695	24.5%
	ベトナム語	159	5.6%
	ロシア語	91	3.2%
	韓国・朝鮮語	111	3.9%
	フィリピン語	23	0.8%
	日本語	916	32.2%
	その他	40	1.4%

(2) 外国籍住民法律相談件数

(件)

	件数	構成比(%)	
総件数	72	100.0%	
相談内容			
内訳	土地・建物	13	18.1%
	金銭	8	11.1%
	多重債務	0	0.0%
	結婚・離婚	11	15.3%
	相続・贈与	2	2.8%
	親族・戸籍	1	1.4%
	労働	16	22.2%
	損害・賠償	8	11.1%
	その他	13	18.1%
使用言語			
内訳	英語	8	11.1%
	中国語	42	58.3%
	韓国・朝鮮語	0	0.0%
	ベトナム語	3	4.2%
	フィリピン語	2	2.8%
	ロシア語	0	0.0%
	ウクライナ語	0	0.0%
	その他	0	0.0%
	日本語	17	23.6%

(3) 外国人のためのビザ相談件数 (行政書士)

(件)

		件数	構成比(%)
総件数		82	100.0%
使用言語			
内訳	英語	10	12.2%
	中国語	17	20.7%
	韓国・朝鮮語	1	1.2%
	ベトナム語	3	3.7%
	フィリピン語	0	0.0%
	日本語	51	62.2%

(4) 外国人のためのビザ相談件数 (入管職員)

(件)

		件数	構成比(%)
総件数		42	100.0%
使用言語			
内訳	英語	6	14.3%
	中国語	9	21.4%
	韓国・朝鮮語	0	0.0%
	ベトナム語	1	2.4%
	フィリピン語	2	4.8%
	日本語	24	57.1%

(5) インフォメーションセンター入館者数

区分	人数
年間利用者数	27,575
一日平均	78

(6) 令和7年度 外国人のための「一日インフォメーションサービス」
相談件数

①相談者数

	第1回	第2回	合計
相談者数(組)	63	81	144
来場者数(名)	84	103	187

②相談件数

(件)

	第1回	第2回	合計
相談件数	106	135	241

※令和7年度は、2回とも対面にて実施

③内容別相談件数

(件)

	第1回	第2回	合計
法律	17	17	34
人権	2	1	3
出入国・在留	32	51	83
労働	8	13	21
仕事	9	7	16
健康保険	5	4	9
年金	6	8	14
税金	9	9	18
経営	-	8	8
医療	2	2	4
歯科	2	3	5
薬	0	1	1
生活	7	1	8
教育	4	3	7
子育て	1	1	2
進学	2	6	8
合計	106	135	241

④使用言語

(件)

	第 1 回	第 2 回	合計
日本語	30	42	72
英語	19	20	39
中国語	49	60	109
韓国・朝鮮語	0	0	0
スペイン語	0	3	3
ポルトガル語	0	0	0
インドネシア語	3	0	3
タイ語	0	1	1
フィリピン語	0	0	0
ベトナム語	2	0	2
ネパール語	1	1	2
ロシア語	2	5	7
ウクライナ語	0	3	3
その他	0	0	0
合計	106	135	241
合計	106	135	241

(7) 図書蔵書数

(冊)

分野別	総数	和書・洋書内訳	
		和書	洋書
世界紹介	604	462	142
日本紹介	133	92	41
大阪紹介	77	73	4
国際交流・協力・理解	342	328	14
多文化共生	373	336	37
留学図書	534	528	6
語学学習書	133	48	85
その他	1073	329	744
分野登録なし	1789		
合計	5,058		

※海外雑誌 4 誌

(8) 映像資料所蔵数

分野別	総数	外国語	日本語	多言語	音楽
世界音楽	17	0	0	0	17
世界紹介	122	3	69	50	
日本紹介	54	1	39	14	
大阪紹介	3	1	2	0	
国際交流・協力・理解	59	7	44	8	
ユニセフ	11	0	10	1	
JICA（国際協力機構）	7	0	7	0	
語学学習	49	7	42	0	
その他	7	0	6	1	
留学図書	10	0	10	0	
多文化共生	11	0	8	3	
合計	350	19	237	77	0

(9) アイハウス・ボランティアバンク活動実績

【登録者実数】548名（令和8年3月末現在）

【種類別登録者数】複数登録あり

種 類	人 数
ホームステイ	53
ホームビジット	74
通訳	286
翻訳	211
技術・技能※	246
一般業務	184
災害時外国人支援	151
合計（延べ）	1,205

※茶道・華道・着付けなど日本の伝統文化や日本語指導などの技術保有者

【通訳、翻訳言語別登録者数】複数登録あり

種 類	人数	種 類	人数
英語	190	ロシア語	9
中国語	63	ウクライナ語	7
韓国・朝鮮語	17	フィリピン語	5
ベトナム語	20	ドイツ語	3
フランス語	4	ミャンマー語	2
ヒンディー・マラーティー語	1	ネパール語	5
合計（延べ）	326		

【分野別活動実績】 活動実績合計 2,635件

※依頼団体の欄に表記のないものは当財団主催事業関連の活動です。

◇ 通訳

活動日	依頼団体および活動名称	言 語	活動者数
R7/4/1～R8/3/31	インフォメーションカウンター通訳 ※	英語、中国語、韓国語、ベトナム語	287
R7/4/1～R8/3/31	電話通訳ボランティア（三者通話）	英語、中国語、韓国語、ベトナム語	37
R7/4/1～R8/3/31	大阪市中心部こども相談センター（発達検査・施設入所・一時保護等）	英語、中国語、ベトナム語	34
R7/11/26	大阪市北部こども相談センター（発達検査）	英語	1
R7/5/12, 10/3, 12/5, R8/1/15, 3/12, 3/13, 3/18	大阪市南部こども相談センター（発達検査・施設入所・一時保護等）	英語、中国語	7
R7/5/7～R8/3/19	生野区役所保健福祉課（乳幼児健診）	ベトナム語	39
R7/6/17～R8/2/5	浪速区役所子育て支援課（個人懇談等）	中国語、ベトナム語、フィリピン語	13
R7/5/24	国際協力ひろば	英語	7
R7/6/25	多文化共生実践講座	中国語	1
R7/9/1	大阪市教育委員会（奨学金説明会）	中国語	1
R7/10/11	天王寺動物園総務課（都市型動物園の視察）	英語	1
R7/7/5	外国人のための防災教室	英語、中国語	4
R7/7/12	外国人のための一日インフォメーションサービス第1回	英語、中国語	10

		韓国語、ウクライナ語	
R8/1/17	外国人のための一日インフォメーションサービス第2回	英語、中国語 韓国語、ウクライナ語	11
R7/9/29～10/4	シカゴ市・大阪市社会福祉交流事業	英語	8
R8/2/6	天王寺区役所（外国人のため防災セミナー）	中国語、ベトナム語	2
R7/10/17	多文化交流会	ネパール語	1
R7/10/19	ビザ帰化相談会	ベトナム語	1
R7/10/25	2025年外国人のための防災セミナー	英語、中国語、韓国語	3
R7/11/26	こどもひろば進路相談会	中国語	2
R7/12/23	多文化交流（出来島識字日本語教室）	英語、中国語、 ベトナム語	3
R8/1/13	多文化交流（平野区識字日本語教室）	中国語、ベトナム語	3
R8/2/1	ふりかえり報告会	中国語	1
R8/2/10	ダイレクト進路相談会	中国語	1
合計			478

※ 英語・中国語・韓国・朝鮮語・ベトナム語の4言語で、平日は9:00から19:00まで、土日祝は17:30まで開設

◇ 翻 訳 略称表記例：日…日本語 英…英語、中…中国語、韓…韓国・朝鮮語、ベト…ベトナム語

依頼団体および活動名称	言語	活動者数
「多文化進路ガイダンス」チラシ翻訳	日本語→ネパール語	1
ダイレクト対象日本語教室「みらい」の知らせとチラシ	日本語→ネパール語	2
大阪市経済戦略局（大阪府子ども食費支援事業案内）	日本語→ウクライナ語	1
合計		4

◇ ホームステイ・ホームビジット

活動日	依頼団体および活動名称	活動家庭
R7/12/19～R7/12/23	大阪市経済戦略局（シカゴで開催された日本語弁論大会の受賞者を受け入れ）	3
R7/10/18～R7/10/22	英国高校生大阪訪問団（英国高校生を受け入れ・日本体験2025）	15
R7/10/4	JICE（ホームビジット・中国江蘇医師受け入れ）	2
R8/1/3～3/8	大阪市経済戦略局（メルボルン市派遣生受け入れ）	1
合計		21

◇ 技術・技能

活動日	活動名称	活動者数
日本語指導		
R7/5/22～R8/3/27	オンライン日本語教室（総合）	74
R7/4/16～R8/3/19	オンライン日本語教室（会話）	380
R7/5/10～R8/2/28	仕事のための実践日本語（毎週土曜日）	54
合計		508
日本語学習支援		
R7/4/7～R8/3/23	こどもひろば(毎週月曜日)	763
R7/7/11～R8/3/21	こどもひろば補習(木曜日)	455
合計		1,218
外国語の絵本読み聞かせ		
R7/5/9, 7/11, 9/12, R8/1/9, 2/13	NPO法人にしよどにこネット（中国語、ベトナム語）	8
R7/6/7	えほんのひろば「多言語のお話会」（ベトナム語）	1
合計		9

◇ 一般業務

活動日	活動名称	活動者数
R7/10/14	EXP0 2025 大阪・関西万博の閉幕パーティー	13
R7/3/14～10/13	EXP0 2025 大阪・関西万博パビリオンのボランティア、まちなかボランティア	316
R7/8/2	アイハウス de 多文化体験	13
R7/6/21	多文化共生実践講座	5
R7/6/1	明治安田J1リーグ第19節セレッソ大阪vsシミズエスパルス	2
R7/7/7	OSAKA天の川伝説2025	3
R7/9/29～10/4	シカゴ市・大阪市社会福祉交流のワーキンググループ参加	23
R8/1/17	外国人のための一日インフォメーションサービス受付スタッフ	1
R8/2/20～R8/2/22	大阪マラソン2026	8
R8/2/15	生野区での防災訓練	2
R8/2/21	淀川区での防災訓練	1
R8/3/23	災害ボランティアチーム	4
合計		391

◇ 企画運営

活動日	活動名称	活動者数
R7/9/23	世界文化遺産・世界自然遺産一廬山（ロザン）と日中文化交流	1
R8/3/22	ほほ笑みの国 ミャンマー	1
合計		2

◇ウクライナ関係

活動日	活動名称	活動者数
R8/1/11	ライオンズBBQ通訳	1
R8/2/23	餅つき一般	3
合計		4

(10)大阪市の国籍別外国人登録者数の推移

各年12月末日現在（人）

	2004年 (平成16)	2009年 (平成21)	2014年 (平成26)	2015年 (平成27)	2016年 (平成28)	2017年 (平成29)	2018年 (平成30)	2019年 (令和元)	2020年 (令和2)	2021年 (令和3)	2022年 (令和4)	2023年 (令和5)	2024年 (令和6)	2025年 (令和7)
中国	20,161 (16.5%)	26,835 (22.2%)	26,492 (22.7%)	27,415 (22.7%)	29,732 (23.7%)	32,275 (24.5%)	34,438 (25.1%)	37,887 (26.0%)	37,578 (26.1%)	35,722 (25.7%)	39,147 (25.7%)	45,714 (27.0%)	51,755 (27.3%)	60,946 (28.4%)
韓国及び朝鮮	89,878 (73.7%)	80,962 (67.1%)	71,760 (61.4%)	70,454 (58.4%)	69,083 (55.1%)	67,741 (51.5%)	66,595 (48.4%)	65,362 (44.8%)	62,568 (43.4%)	60,110 (43.3%)	58,871 (38.6%)	58,081 (34.3%)	57,340 (30.3%)	56,539 (26.4%)
ベトナム	447 (0.4%)	875 (0.7%)	3,124 (2.7%)	5,251 (4.4%)	7,481 (6.0%)	10,439 (7.9%)	13,368 (9.7%)	17,135 (11.7%)	19,186 (13.3%)	19,126 (13.8%)	22,083 (14.5%)	25,073 (14.8%)	28,835 (15.2%)	32,608 (15.2%)
ネパール	133 (0.1%)	308 (0.3%)	711 (0.6%)	859 (0.7%)	1,126 (0.9%)	1,526 (1.2%)	1,877 (1.4%)	2,389 (1.6%)	2,719 (1.9%)	2,955 (2.1%)	6,794 (4.5%)	10,133 (6.0%)	13,999 (7.4%)	19,345 (9.0%)
ミャンマー				149 (0.1%)	213 (0.2%)	241 (0.2%)	326 (0.2%)	497 (0.3%)	695 (0.5%)	676 (0.5%)	1,536 (1.0%)	2,934 (1.7%)	5,500 (2.9%)	8,586 (4.0%)
台湾			2,827 (2.4%)	3,729 (3.1%)	4,214 (3.4%)	4,730 (3.6%)	5,109 (3.7%)	5,497 (3.8%)	4,427 (3.1%)	3,829 (2.8%)	4,251 (2.8%)	4,957 (2.9%)	5,641 (3.0%)	5,946 (2.8%)
インドネシア	282 (0.2%)	356 (0.3%)	570 (0.5%)	812 (0.7%)	938 (0.7%)	1,138 (0.9%)	1,350 (1.0%)	1,673 (1.1%)	1,776 (1.2%)	1,767 (1.3%)	2,739 (1.8%)	3,580 (2.1%)	4,422 (2.3%)	5,718 (2.7%)
フィリピン	2,499 (2.0%)	2,854 (2.4%)	3,035 (2.6%)	3,179 (2.6%)	3,400 (2.7%)	3,594 (2.7%)	3,928 (2.9%)	4,215 (2.9%)	4,300 (3.0%)	4,171 (3.0%)	4,582 (3.0%)	4,993 (2.9%)	5,408 (2.9%)	5,709 (2.7%)
バングラデシュ				71 (0.1%)	86 (0.1%)	113 (0.1%)	138 (0.1%)	161 (0.1%)	182 (0.1%)	216 (0.2%)	710 (0.5%)	961 (0.6%)	1,489 (0.8%)	2,200 (1.0%)
米国	1,221 (1.0%)	1,210 (1.0%)	1,332 (1.1%)	1,351 (1.1%)	1,432 (1.1%)	1,496 (1.1%)	1,600 (1.2%)	1,679 (1.2%)	1,602 (1.1%)	1,530 (1.1%)	1,657 (1.1%)	1,739 (1.0%)	1,916 (1.0%)	2,078 (1.0%)
スリランカ				159 (0.1%)	193 (0.2%)	244 (0.2%)	307 (0.2%)	330 (0.2%)	310 (0.2%)	311 (0.2%)	680 (0.4%)	925 (0.5%)	1,435 (0.8%)	1,970 (0.9%)
タイ	733 (0.6%)	890 (0.7%)	893 (0.8%)	951 (0.8%)	1,017 (0.8%)	1,091 (0.8%)	1,137 (0.8%)	1,194 (0.8%)	1,162 (0.8%)	1,076 (0.8%)	1,185 (0.8%)	1,285 (0.8%)	1,336 (0.7%)	1,361 (0.6%)
インド	348 (0.3%)	502 (0.4%)	476 (0.4%)	496 (0.4%)	532 (0.4%)	617 (0.5%)	633 (0.5%)	757 (0.5%)	714 (0.5%)	688 (0.5%)	826 (0.5%)	961 (0.6%)	1,022 (0.5%)	1,182 (0.6%)
ブラジル	1,524 (1.2%)	1,381 (1.1%)	873 (0.7%)	883 (0.7%)	930 (0.7%)	931 (0.7%)	937 (0.7%)	1,010 (0.7%)	998 (0.7%)	962 (0.7%)	956 (0.6%)	974 (0.6%)	1,033 (0.5%)	1,013 (0.5%)
その他	4,793 (3.9%)	4,569 (3.8%)	4,766 (4.1%)	4,785 (4.0%)	5,066 (4.0%)	5,406 (4.1%)	5,724 (4.2%)	6,071 (4.2%)	5,906 (4.1%)	5,609 (4.0%)	6,543 (4.3%)	7,082 (4.2%)	8,150 (4.3%)	9,136 (4.3%)
総 計	122,019	120,742 (129ヶ国)	116,859 (132ヶ国)	120,544 (134ヶ国)	125,443 (136ヶ国)	131,582 (136ヶ国)	137,467 5.1% (139ヶ国)	145,857 5.3% (143ヶ国)	144,123 5.3% (143ヶ国)	138,748 5.1% (149ヶ国)	152,560 5.6% (154ヶ国)	169,392 6.1% (160ヶ国)	189,281 6.8% (160ヶ国)	214,337 7.7% (161ヶ国)

※2011年までの数値は外国人登録者数 市民局調べ

公益財団法人 大阪国際交流センター 2025 アニュアルレポート

発行年月 / 2026年8月

発行・編集 / 公益財団法人大阪国際交流センター
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6
TEL 06-6773-8182 FAX 06-6773-8421
<http://www.ih-osaka.or.jp/>



公益財団法人 大阪国際交流センター
Osaka International House Foundation